

「郡是・市町村是」資料目録

追録・総索引

一橋大学経済研究所

日本経済統計情報センター

1994

「郡是・市町村是」資料目録

追録・総索引

一橋大学経済研究所

日本経済統計情報センター

1 9 9 4

統計資料シリーズの発刊に際して

日本経済統計文献センターは、1971年以来統計データの整備・加工・システム化について新しい活動を開始した。この活動は、1800年代以降の日本経済に関する統計資料の発掘所在調査を行い、統計原データを一定の基準において連続する系列として整理採録し、またこれらのデータを加工して経済分析上有用な統計量を推計し、さらにそれらをシステム化してデータ・バンクとしての機能を発揮し、すべての研究者に情報を提供して共同利用の実を上げることが目標としている。

このようなセンターの活動にともなって、統計文献に関する調査や統計データの整備・開発が行われるが、それらの成果を発表し、広く統計データ利用者の便宜に供することとした。ここに「統計資料シリーズ」として発表するものがそれである。

上述のセンターの活動には、その対象によっては、きわめて長期間の作業を必要とするものもあるし、また比較的短期間にそれを完了することのできるものもあり、作業成果は必ずしも定期的に得られるわけではない。したがって、このシリーズは定期的に刊行するわけではなく、センターの活動の進展にともない、成果のまとまった段階で随時発表する予定である。

1972年12月8日

日本経済統計文献センター長*

石 川 滋

*1988年4月8日付で「日本経済統計情報センター」と改組された。

は じ め に

一橋大学経済研究所日本経済統計文献センターが、本統計資料シリーズNo.23として『「郡是・市町村是」資料目録——付「産業調査書」』を刊行したのが、1982年であり、すでに10年以上も経過している。その間、日本経済統計文献センターも、日本経済統計情報センターとして改組されたけれども、追加収集作業は継続的に行われてきた。

今日、追録を刊行するに当たって、前回目録分を含めての総索引を付してある。これら一連の目録の、機械可読型目録としての再編成は将来の課題にゆだねられている。

当センターの収集作業に協力を惜しまれなかった諸機関および多くの人々に対して心からなる感謝の念を記しておきたい。

1994年 3 月

センター主任

松 田 芳 郎

目 次

目 録	1
0 1 北海道	1
0 3 岩手県	2
0 4 宮城県	2
0 5 秋田県	2
0 7 福島県	3
0 8 茨城県	4
0 9 栃木県	9
1 1 埼玉県	9
1 5 新潟県	10
1 6 富山県	16
1 7 石川県	17
1 8 福井県	17
2 0 長野県	22
2 1 岐阜県	22
2 2 静岡県	23
2 3 愛知県	23
2 4 三重県	24
2 5 滋賀県	25
2 6 京都府	25
2 8 兵庫県	26
3 0 和歌山県	26
3 1 鳥取県	27
3 2 島根県	27
3 3 岡山県	29
3 6 徳島県	30
3 8 愛媛県	30
4 0 福岡県	33
4 1 佐賀県	45
4 3 熊本県	45
4 4 大分県	46
4 5 宮崎県	47
付 録（所蔵追加）	49
索 引	53
お く が き	73

所蔵箇所——名称および略号——

一橋大学

経済研究所日本経済統計情報
センター センター

中央図書館・研究所・専門図書館

国立国会図書館 国 図
農林水産省農業総合研究所 農総研
全国農業協同組合
協同組合図書資料センター 協組センター

大学（地域別）

北海道大学附属図書館 北大図
同 経済学部 北大経
東京大学経済学部 東大経
早稲田大学図書館 早大図
静岡大学 静 大
日本大学三島高等学校 日大三島
名古屋大学農学部 名大農
大阪経済大学
日本経済史研究所 大経大
北九州大学 北九州大

地方公共機関（地域別）

秋田県立秋田図書館 秋田県図
茨城県歴史館 茨 歴
水戸市史編さん室 水戸市史
水戸市立博物館 水戸市博
埼玉県秩父市立図書館 秩父市図
新潟県立文書館 新文書
新潟県立新潟図書館 新潟県図
新潟市史編さん課 新潟市史
柏崎市立図書館 柏崎市図
三条市役所 三条市

三条市立図書館 三条市図
長岡市立中央図書館 長岡市図
両津市役所 両津市
亀田町役場 亀田町
津南町史編さん室 津南町史
金井町立図書館 金井町図
巻町郷土資料館 巻町郷資
富山県立図書館 富山県図
魚津市立図書館 魚津市図
石川県

金沢市立図書館 金沢市図
福井県史編さん室 福井県史
長野県立図書館 長野県図
上田市立図書館 上田市図
愛知県公文書館 愛文書
三重県史編纂室 三重県史
京都府立総合資料館 京都府資
舞鶴市立西図書館 舞鶴西図
兵庫県立図書館 兵庫県図
愛媛県

東予市中央公民館 東予市公
福岡県文化会館図書館 福岡県図
福岡県史編さん室 福岡県史
北九州市立中央図書館 北九州市図
久留米市民図書館 久留米市図
久留米市史編さん室 久留米市史
小郡市史編さん室 小郡市史
中間市史編さん室 中間市史
直方市史編さん室 直方市史
八女市立図書館 八女市図
八女市史編集委員会 八女市史
黒木町教育委員会 黒木町教委
上陽町役場 上陽町

立花町教育委員会	立花町教委
田主丸町教育委員会	田主丸教委
広川町公民館	広川町公
吉井町公民館	吉井町公
矢部村役場	矢部村
熊本県	
玉東町教育委員会	玉東町教委
大分県立大分図書館	大分県図
都城市立図書館	都城市図
延岡市立図書館	延岡市図

個人（五十音順）

内田二男氏（福岡県直方市）
 杉森彬氏（同 立花町）
 田村貞雄氏（静岡大学）
 鶴久二郎氏（福岡県三潨町）
 深堀秀徳氏（同 上）
 古俣大吟氏（新潟県）
 本田早苗氏（同 上）
 右田乙次郎氏（福岡県）
 美山進氏（同 上）

『「郡是・市町村是」資料目録』および『追録』所収
「是」作成県・市・郡・町村数（県別）

	県	市	郡	町	村	未調査		県	市	郡	町	村	未調査
北海道				15*		3	山 梨				3*		
青 森			1				岐 阜			1	5		
岩 手			1	26(1)			静 岡				8		1 + 2
宮 城				1	(1)		愛 知			1	15		1
秋 田				9(1)		1	三 重				7		2
山 形			1	15(2)			滋 賀				20(1)		1
福 島	1			14*			京 都			1	5		
茨 城	1		11	96(1)			大 阪				2		
栃 木			1	30(1)			兵 庫			1	4(1)		3
群 馬			1	16(1)			奈 良			1	16(1)		
埼 玉				4			和歌山			1	6		7
千 葉			1	2			鳥 取			1	34		2
東 京				13			島 根			1	93(7)		1
神奈川				4							/ (2)		
新 潟			11(1)	150(18)		4	岡 山			2	2		
富 山			1	11			広 島		1		1		
石 川		1	8	15			山 口			1	1		1
長 野			1	5			徳 島			1	1		1
福 井			1	37(2)			香 川				1		

	県	市	郡	町 村	未調査
愛 媛				15(2)	2
高 知				10	
福 岡		2(1)	9(2)	150(35)/(1)	1 + 7
佐 賀			1	8	
長 崎				1	
熊 本			2	41	1 + 7
大 分			1	19	
宮 崎				38	10
鹿児島				20(1)	2

* 組合村を1村ずつ計上した数

() 2回目を実施している町村数

/ () は3回目を実施している町村数

未調査で+記号の前の桁の数値は郡数を示す

「町村是」作成市町村分布図

第2期 (第5回内国勸業博覧会を中心とした明治30年代)

* 所在調査済のものを表示。

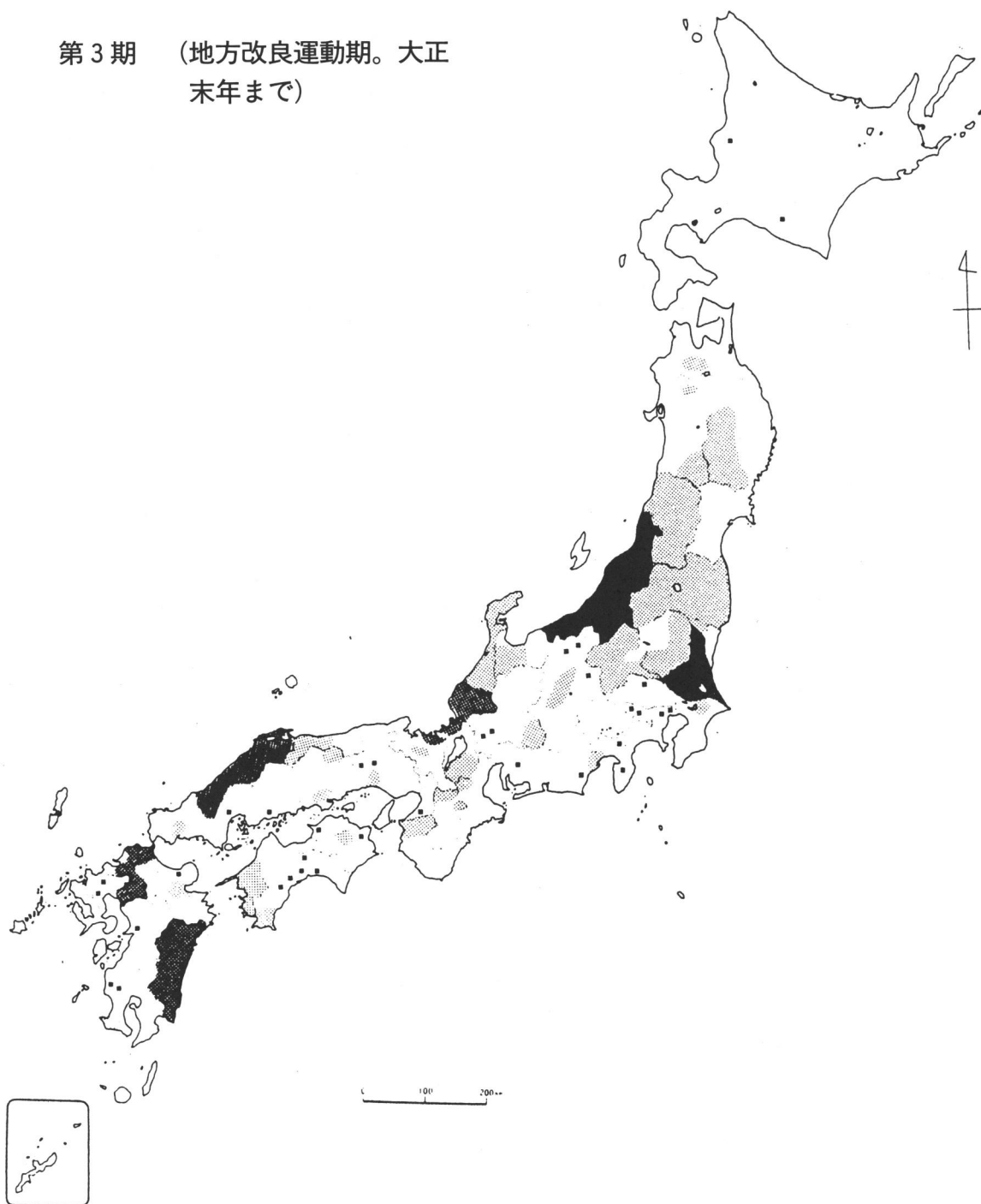
網目の濃い県ほど資料が多いことを示す。

未調査・未発見の資料の状況については

「県別一覧表」を参照。



第3期 (地方改良運動期。大正
末年まで)



01 北海道

松前郡（まつまえぐん 渡島支庁）

吉岡村（よしおか）

昭和30.1.1 福島町へ合併。

松前郡吉岡村是

吉岡村 n.d.

農総研

「是」のみ（昭和7年現時）

爾志郡（にしぐん 檜山支庁）

乙部村（おとべ）

北海道爾志郡乙部村是 昭和八年制定

センター

乙部村 昭和8.12

農総研

「是」のみ

空知郡（そらちぐん 空知支庁）

栗澤村（くりさは）

昭和24.4.1 町制。

村是

センター

栗澤村 n.d.

「是」のみ（昭和8年11月公布）

河西郡（かさいぐん 十勝支庁）

大正村（たいしょう）

昭和32.4.1 帯広市へ合併。

北海道河西郡大正村是 昭和八年九月八日設定

センター

大正村 n.d.

北大図

「是」のみ

花咲郡（はなさきぐん 根室支庁）

齒舞村（はぼまい）

昭和34.4.1 根室市へ合併。

北海道花咲郡齒舞村是 昭和八年設定

センター

齒舞村 昭和8.12

北大図

「是」中心

03 岩 手 県

岩手郡（いわてぐん）

浅岸村（あさぎし）

昭和16.4.10 盛岡市へ合併。

巖手縣巖手郡浅岸村産業調査

センター

巖手縣農会 明治44.3

北大経

明治42年末現在

04 宮 城 県

『東北地方産業経済文献目録』（東北産業科学研究所 昭15.7刊）に「宮城縣名取郡生出村是實行成績」明41 所収あり。

05 秋 田 県

山本郡（やまもとぐん）

榊村（さかき）

昭和15.10.1 能代市へ合併。

榊村基本調査ト施設方針 大正十年

センター（部分）

田中信親 大正10.4

秋田県図

大正8年12月現在

田口勝一郎氏よりの書簡によれば，〔河辺郡〕「船岡村農事調査」明治37 所蔵ありと。

07 福島県

福島県是資料 復刻版

国書刊行会 1981. 7

国図

石城郡（いわきぐん）

赤井村（あかい）

昭和30. 2 .11 平市と小川町へ分割。

村是調査

センター

赤井村 昭9 . 3

農村更生運動期のもの

08 茨 城 県

大正三年縣是實行町村成績概況

茨城縣 大正 5 . 3

茨歴

東茨城郡（ひがしいばらきぐん）

稲荷村（いなり）

昭和30. 3 . 31 下大野村，大場村と合併，常澄村となる。

茨城縣東茨城郡稲荷村是

稲荷村 大正 3 . 11

茨歴

〔明治42年現在〕

竹原村（たけはら）

昭和31. 8 . 1 堅倉村と合併，竹原堅倉村。昭和31. 8 . 25 改称，美野里村。昭和34. 4 . 1 町制。

茨城縣東茨城郡竹原村是

センター

竹原村 大正 2 . 10

茨歴

〔大正 2 年現在〕

堅倉村（かたくら）

昭和31. 8 . 1 竹原村と合併，竹原堅倉村。昭和31. 8 . 25 改称，美野里村。昭和34. 4 . 1 町制。

東茨城郡堅倉村村是

センター

堅倉村 〔不詳〕

茨歴

明治45年現在

西茨城郡（にしいばらきぐん）

七會村（なゝゑ）

茨城縣西茨城郡七會村是

センター

七會村 〔明治45. 2 〕

茨歴

〔明治42年現在〕

那珂郡（なかぐん）

柳河村（やながは）

昭和30.4.1 水戸市へ合併。

柳河村是

柳河村 稿本

水戸市博 水戸市史

明治42年現在

前渡村（まへわたり）

昭和29.3.31 勝田村と那珂湊市に分割。

前渡村村是調査要項 復刻版

センター

昭和46.8 （勝田市史編さん史料 一）

八里村（やさと）

昭和31.9.29 小瀬村と合併，緒川村となる。

茨城縣那珂郡八里村村是

八里村 明治43.9

茨歴

〔明治42年度〕

額田村（ぬかだ）

昭和30.3.31 7ヶ村合併，那珂町となる。

〔那珂郡額田村是〕

センター

額田村 〔不詳〕

茨歴

〔明治42年度〕

久慈郡（くじぐん）

郡中村（ぐんど）

昭和30.4.15 久米・金郷・金砂村と合併，金砂郷村となる。

茨城縣久慈郡郡中村是

郡中村 大正6.3

茨歴

〔大正4年度〕

大子町（だいご）

大子町々は調査書

大子町 大正 3 . 12

〔大正元年度〕

『大子町史 資料編 下巻』に復刻あり。

センター

茨歴

佐原村（さはら）

昭和30. 3 . 31 大子町へ合併。

茨城縣久慈郡佐原村村是

佐原村 明治45. 6

〔明治43年度〕

『大子町史 資料編 下巻』に復刻あり。

茨歴

西小澤村（にしをさは）

昭和29. 7 . 15 太田町へ6ヶ村合併，市制，常陸太田市となる。

茨城縣久慈郡西小澤村村是

西小澤村 明治44. 12

〔明治42年度〕

茨歴

鹿島郡（かしまぐん）

巴村（ともえ）

昭和30. 3 . 15 鉾田町へ合併。

茨城縣鹿島郡巴村是

巴村 大正 4 . 6

明治42年度

茨歴

若松村（わかまつ）

昭和31. 2 . 15 波崎町と神栖村に分割。

茨城縣鹿島郡若松村是

若松村 明治43.

明治42年度

茨歴

東下村（とうしも）

昭和3.1.1 町制，改称，波崎町となる。

茨城県鹿島郡東下村勢一班

センター

東下村 〔不詳〕

茨歴

〔明治44年度〕

「**鹿島郡徳宿村**是」塙泉嶺編『鹿島郡郷土史』に所収（上牧健二・木戸田四郎編「郡市町村は一覧表」——『農業史資料 第9号』——による）

行方郡（なめかたぐん）

現原村（あらはら）

昭和30.1.1 玉造町へ合併。

茨城県行方郡現原村村是

現原村 〔不詳〕

茨歴

明治42年度

麻生町（あさふ）

茨城県行方郡麻生町是

麻生町 n.d.

茨歴

〔明治43年度〕

稲敷郡（いなしきぐん）

阿見村（あみ）

昭和20.5.21 町制。

〔**阿見村村**是〕

センター

阿見村 〔不詳〕

茨歴

大正2年度

朝日村（あさひ）

昭和30.4.1 阿見町へ合併。

稲敷郡朝日村村是

センター

朝日村 〔大正7.6〕

茨歴

大正6年度

伊崎村（いざき）

昭和30.1.5 十余島・本新島村と合併，東村となる。

茨城縣稻敷郡伊崎村是

伊崎村 大正2.4

茨歴

明治44年度

新治郡（にいはりぐん）

藤澤村（ふじさは）

昭和30.7.27 山莊・斗利出村と合併，新治村となる。

茨城縣新治郡藤澤村是

藤澤村 明治44.6

茨歴

明治43年度

安飾村（あんじき）

昭和30.2.11 下大津他5ヶ村と合併，出島村となる。

茨城縣新治郡安飾村是

安飾村 明治45.1

農総研

明治44年現在

瓦會村（かはらひ）

昭和30.1.1 柿岡町他6ヶ村と合併，八郷町となる。

茨城縣新治郡瓦會村是

瓦會村 〔不詳〕

農総研

明治42又は44年現在

結城郡（ゆうきぐん）

大花羽村（おほはなは）

結城郡大花羽村是（縣是実行之事蹟）

大花羽村 n.d.

茨歴

大正2年度

北相馬郡（きたそうまぐん）

郡是

北相馬郡 大正2.2

農総研

「是」中心

09 栃 木 県

足利郡（あしかがぐん 昭和37.10.1 消滅）

毛野村（けの）

昭和26.3.30 足利市へ合併。

栃木県足利郡毛野村是

センター

毛野村 〔大正5.2〕

「是」のみ

筑波村（つくば）

昭和30.3.31 御厨町へ合併。

筑波村村是調査

足利郡農会 明治37.3

農総研

明治35年度

（「足利郡農会報 第壱号」に農会の事業として
収録あり）

11 埼 玉 県

秩父郡（ちちぶぐん）

大田村（おほた）

昭和18.9.8 6ヶ町村合併，美野町。昭和21.12.
1 分割，大田村は独立，昭和32.5.3 秩父市へ
合併。

埼玉県秩父郡大田村村是調査＊

大田村農会 〔明治36.2〕 稿本

秩父市図

〔明治35年〕 第5回内国勸業博覧会出品

＊別本書名 『埼玉県秩父郡大田村是』 附出品票

15 新潟県

村是調査標準

新潟県農会 〔不詳〕

農総研

農会調査の「農村経済調査」のものと推定する。

中蒲原郡（なかかんばらぐん）

曾野木村（そのき）

昭和32.5.3 新潟市へ合併。

曾野木村是調査書〔原稿〕

曾野木村 〔不詳〕

亀田町

大正4年現在

『新潟市合併町村の歴史 史料編 4』に復刻あり。

小須戸町（こすど）

新潟県中蒲原郡小須戸町是 大正六年度

小須戸町 大正7.9

新潟県図

大正5年現在

西蒲原郡（にしかんばらぐん）

内野村（うちの）

昭和3.10.1 町制。昭和35.1.11 新潟市へ合併。

内野村是

内野村 大正7.

古俣大吟氏

大正5年現在

『新潟市合併町村の歴史 史料編 5』に復刻あり。

中野小屋村（なかのこや）

昭和36.6.1 新潟市へ合併。

中野小屋村是

中野小屋村 〔不詳〕

新潟市史

大正5年現在

『新潟市合併町村の歴史 史料編 5』に復刻あり。

小中川村（こなかがは）

昭和29.3.31 燕町へ合併，市制。

新潟縣西蒲原郡小中川村是

小中川村 大正7.6

農総研

大正5年現在

小池村（こいけ）

昭和29.3.31 燕町へ合併，市制。

新潟縣西蒲原郡小池村是 大正五年

センター

小池村 大正5.9

大正4年12月末日現在 県訓令に基く。

松野尾村（まつのを）

昭和30.1.1 巻町へ合併。

新潟縣西蒲原郡松野尾村是

センター

松野尾村 大正6.3

巻町郷資

大正5年末日現在

峰岡村（みねおか）

昭和30.1.1 巻町へ合併。

新潟縣西蒲原郡峰岡村是

センター

峰岡村 大正8.2

巻町郷資

大正4年現在

間瀬村（ませ）、**和納村**（わなふ）〔両村共岩室村へ合併〕について『岩室村史』（村史編さん委員会 昭和49.3 2冊）「本編」中「職業別戸数と商工業関係者」の表に両村の村是からの引用あり。また「史料編」中「大正編」には「間瀬村是」（間瀬村役場 大正6年）「和納村是」（和納村役場 大正6年）刊行との記載がある。

小吉村（こよし）

昭和29.7.7 道上村と合併，中之口村となる。

新潟縣西蒲原郡小吉村是

〔所蔵箇所記録 欠〕

小吉村 写

大正5年現在

南蒲原郡（みなみかんばらぐん）

大島村（おほしま）

昭和30.1.1 三条市へ合併。

新潟縣南蒲原郡大島村是

センター

大島村 大正8.7

本田早苗氏

「是」のみ

『三条市史 資料編 第6巻』に復刻あり。

三条町（さんでう）

昭和9.1.1 市制。

町是調査指針 大正三年度

センター

三条町是調査会 n.d.

三条市図

〔大正2年度〕

『三条市史 資料編 第6巻』に復刻あり。

井栗村（みぐり）

昭和26.6.1 三条市へ合併。

新潟縣南蒲原郡井栗村是 大正五年

センター

井栗村 大正6.7

三条市

大正3年12月末日現在

『三条市史 資料編 第6巻』に復刻あり。

なお、三条市役所には郡長への進達原稿も所蔵されている。

本成寺村（ほんじゃうじ）

昭和29.11.1 三条市へ合併。

本成寺村是

本成寺村 〔不詳〕

農総研

〔大正6年現在〕

『三条市史 資料編 第6巻』に復刻あり。

庄川村（しょうがは）

昭和9.2.1 見附町へ合併。

新潟縣南蒲原郡庄川村是

庄川村 大正11.10

国図

「是」のみ

『見附市史編集資料 3 近・現代編 政治 1』

に復刻あり。

今町（いま）

昭和31.9.30 見附市へ合併。

新潟縣南蒲原郡今町々是

センター

今町 n.d.

三条市

「是」のみ 大正6年3月23日設定

『見附市史編集資料 26 近・現代編 政治 4』

に復刻あり。

田上村（たがみ）

新潟縣南蒲原郡田上村是

センター

田上村 大正6.11

三条市

「是」のみ

南魚沼郡（みなみうおぬまぐん）

新潟縣南魚沼郡是

センター

南魚沼郡是調査会 大正8.4

東大経

〔大正4年，但し是中心〕

中魚沼郡（なかうおぬまぐん）

川治村（かはぢ）

昭和29.3.31 十日町へ合併，市制。

新潟縣中魚沼郡川治村是

川治村 大正5.12

長岡市図

〔大正5年現在〕

上郷村（かみがう）

昭和30.1.1 外丸村他5ヶ村合併，津南町。

上郷村是

上郷村 大正10.7

大正5年現在

センター

津南町史

中深見村（なかふかみ）

昭和30.1.1 外丸村他5ヶ村合併，津南町。

新潟縣中魚沼郡中深見村是

中深見村 大正6.5

大正5年12月末現在

センター

津南町史

水澤村（みづさは）

昭和37.4.1 十日町市へ合併。

新潟縣中魚沼郡水澤村是調査

水澤村 昭和11.9

昭和8年12月末現在

長岡市図

刈羽郡（かりわぐん）

鯨波村（くぢらなみ）

昭和15.4.1 柏崎町へ合併。

新潟縣刈羽郡鯨波村是 大正拾貳年拾貳月

鯨波村 大正12.12

大正11年現在

柏崎市図

東頸城郡（ひがしくびきぐん）

沖見村（おきみ）

昭和29.11.1 牧村へ合併。

農村經濟調査 大正二年度其二 新潟縣東頸城郡沖見村

新潟縣農会 大正4.3

大正2年12月末現在

センター

早大図

岩船郡（いわふねぐん）

村上本町（むらかみほん）

昭和21.6.1 村上町へ合併。昭和29.3.31 市制。

村上本町是

センター

村上本町 n.d.

三条市

大正3年末日現在

佐渡郡（さどぐん）

水津村（すいつ）

昭和29.11.3 両津町へ合併，市制。

新潟縣佐渡郡水津村是

水津村 大正6.10

両津市 新文書

大正3年県訓令による

第3節「統計」が本文になく，沿革・地理・施

設及び「将来ノ施設」のみ

二宮村（にぐう）

昭和29.7.20 澤根・河原田町，八幡村と合併，佐

和田町となる。

新潟縣佐渡郡二宮村是 大正六年

センター

二宮村 大正6.12

大正4年1月又は3月1日現在

畑野村（はたの）

昭和35.11.3 町制。

新潟縣佐渡郡畑野村是 大正七年

畑野村 大正7.10

金井町図 新文書

大正4年又は5年

佐々木豊氏の「町村是」関係作業カードによると，**金泉村**の資料が相川町教育委員会にありと。（但し，県史の調査では所蔵なし）

また，『新潟県地方改良資料小鑑』（新潟県内務部 大正6.5刊）によると，**新穂村**のものが出品解説に掲載されている。

16 富 山 県

- ④ 富山縣經濟的民力調査 明治三十九年 センター
富山縣 明治〔40〕11* 農総研
明治40年6月県訓令甲第36号「生産需要並収入
支出ニ関スル調査」に基く。

上記の資料は「町村是」とは別系統の調査であるが、明治30年代から大正初年にかけての富山県内の町村是と時期的に近接しており、生産消費・収支および現住戸口等の類似のデータを取り扱っているので参考に掲げる。

*別本には明治41.11刊

中新川郡（なかにいかわぐん）

相ノ木村（あひのき）

昭和29.6.1 上市町へ合併。

富山県中新川郡相ノ木村経済調査書

〔相ノ木村農会〕 大正5.1

魚津市図

大正2年末日現在

婦負郡（ねいぐん）

八幡村（やはた）

昭和29.3.30 四方・倉垣村と合併，和合村。昭和

35.10.1 富山市へ合併。

富山縣婦負郡八幡村農事調査報告書

富山縣農会 明治35.7

農総研

明治33年末現在

氷見郡（ひみぐん）

女良村（めら）

昭和29.4.1 氷見市へ合併。

富山縣氷見郡女良村是調査書

富山縣農会 大正10.7

富山県図

大正7年現在

（この資料については、氷見市在住の田中清一氏の御教示による。但し、県図本落丁あり）

17 石川 県

郡市是

— n.d.

金沢市図

明治43年現在 「是」中心

内容：江沼郡，能美郡，石川郡，河北郡，羽咋郡，
鹿島郡，鳳至郡，珠洲郡，金沢市

この内，珠洲郡は本編（「郡是・市町村是」資料目録）に収録されている『珠洲郡是』と殆ど同一内容である。

18 福 井 県

吉田郡（よしだぐん）

五領ヶ島村（ごりゃうがしま）

昭和30.3.31 松岡町へ合併。

村是

センター

五領ヶ島村 明治43.12

福井県史

明治42年12月末現在

大野郡（おおのぐん）

上味見村（かみあぢみ）

昭和30.2.11 足羽郡美山村へ合併。

上味見村是並其實行方法及実績

センター

上味見村 〔不詳〕

福井県史

明治43年4月1日設定村是と大正4年次における結果報告。

坂井郡（さかいぐん）

浜四郷村（はましがう）

昭和32.1.1 三国町と福井市に分割。

村是

センター

浜四郷村 明治44.6

福井県史

明治43年末現在

三国町（みくに）

坂井郡三國町々是

三國町〔不詳〕

明治41年12月末日現在

センター

福井県史

加戸村（かど）

昭和29. 3 .31 三国町へ合併。

村是

加戸村 明治42. 2

福井県史

本荘村（ほんじゃう）

昭和30. 3 .31 芦原町へ合併。

村是

本荘村 明治44. 9

明治41年度現在

センター

福井県史

高椋村（たかぼこ）

昭和30. 3 .31 丸岡町へ合併。

村是

高椋村 明治42. 9

明治41年末現在

センター

福井県史

春江村（はるえ）

昭和17. 4 . 3 町制。

福井縣坂井郡春江村是 明治四十二年八月十一日調
製

春江村 〔不詳〕

センター

福井県史

村是 大正五年一月五日改調

春江村 〔不詳〕

「是」のみ

センター

福井県史

木部村（きべ）

昭和31.9.30 坂井村へ合併。昭和36.4.1 町制。

村是

センター

木部村 明治45.3

福井県史

明治41年現在

今立郡（いまだてぐん）

北日野村（きたひの）

昭和29.7.5 武生市へ合併。

福井縣今立郡北日野村是

センター

北日野村 明治43.3

福井県史

明治41年現在

舟津村（ふなつ）

昭和23.11.3 鯖江町へ合併。昭和30.1.15 市制。

今立郡舟津村是

センター

舟津村 〔明治42.12〕

福井県史

明治41年末現在

新横江村（しんよこえ）

昭和23.11.3 鯖江町へ合併。

福井縣今立郡新横江村是

センター

新横江村 明治42.9

福井県史

〔明治41年末現在〕

南条郡（なんじょうぐん）

南日野村（みなみひの）

昭和29.1.1 北杣山・南杣山村と合併，南条村。

昭和39.9.1 町制。

南日野村々は

南日野村 大正3.3

福井県史

北杣山村（きたそまやま）

昭和29.1.1 南日野・南杣山村と合併，南条村。

昭和39.9.1 町制。

北杣山村村是

北杣山村 大正3.5

福井県史

丹生郡（にうぐん）

吉野村（よしの）

昭和25.1.1 武生市へ合併。

福井縣丹生郡吉野村是

吉野村 明治42.12

福井県史

遠敷郡（おにゅうぐん）

今富村（いまとみ）

昭和26.3.30 小浜町へ合併，市制。

遠敷郡今富村村是調査書

センター

今富村農会 明治36.

福井県史

明治35年現在 第五回内国勸業博覧会出品

口名田村（くちなた）

昭和26.3.30 小浜町へ合併，市制。

口名田村是＊1

口名田村

福井県史

大正1年8月25日設定

松永村（まつなが）

昭和26.3.30 小浜町へ合併，市制。

松永村是＊2

松永村

福井県史

明治44年確立

宮川村（みやがは）

昭和30.2.21 小浜市へ合併。

遠敷郡宮川村々は

宮川村 大正1.9

福井県史

瓜生村（うりう）

昭和29.1.1 5ヶ村合併，上中町。

遠敷郡瓜生村是

瓜生村 明治45.1

福井県史

大飯郡（おおいぐん）

佐分利村（さぶり）

昭和30.1.15 大島・本郷村と合併，大飯町。

村是

佐分利村

福井県史

昭和2年10月1日制定（明治43年3月制定の村

是を含む）

青郷村（あをのがう）

昭和30.2.11 高浜町へ合併。

大飯郡青郷村是

青郷村

福井県史

明治43年7月調査

坂井郡**大石村**の村文書綴中に「村是起案書」（明治42.8.26起案）があるが，刊行状況は不明。

註）＊1 『口名田村誌』（村役場 大正3.11刊）に所収。

＊2 『福井県遠敷郡松永村誌』（村役場 大正3.11刊）に所収。

20 長野県

小県郡（ちいさがたぐん）

泉田村（いづみだ）

昭和31.9.30 上田市へ合併。

泉田村是

泉田村農会 明治39.3

上田市図

明治35年現在

上水内郡（かみみのちぐん）

大豆島村（まめしま）

昭和29.4.1 長野市へ合併。

長野縣上水内郡大豆嶋村々是調査

大豆島村農会 明治41.10

長野県図

明治40年12月末現在

『長野県政史 第1巻』によれば、更級郡では明治38年11月各町村長に町村是調査を指示とある。また、長野県史編纂委員横山憲長氏からの書簡によると、『長野県農会報』に村是に関する記事が掲載されているとのことである。

21 岐阜県

揖斐郡（いびぐん）

川合村（かはひ）

昭和35.1.1 大野町へ合併。

岐阜縣揖斐郡川合村是 大正三年十二月調

センター

川合村 〔不詳〕

2 2 静 岡 県

庵原郡（いはらぐん）

庵原郡経済調査書

庵原郡 大正 2 .

静大 *

西奈村（せな）

昭和23. 4 . 1 静岡市へ合併。

西奈村経済調査書

庵原郡農会 明治43. 1

田村貞雄氏 *

安倍郡（あべぐん 昭和44. 1 . 1 消滅）

長田村（をさだ）

昭和 9 .10. 1 静岡市へ合併。

静岡縣安倍郡長田村経済調査書

長田村農会 明治41.

日大三島 *

註) * 田村貞雄氏からの書簡による。

2 3 愛 知 県

中島郡（なかしまぐん）

稲澤町（いなさわ）

昭和30. 4 .15 大里・明治・千代田村と合併，市制。

愛知縣中島郡稲澤町町是調査

稲澤町農会 明治36. 1

大経大

〔明治35年 9 月現在〕 第 5 回内国勸業博覧会

出品

幡豆郡（はずぐん）

幡豆郡是 明治四十年 其一

幡豆郡 不詳 稿本

愛文書

明治40又は41年現在

表紙に「第五号 四冊ノ内二」とあり 詳細不明

八名郡（やなぐん 昭和31.9.30消滅）

豊津村（とよつ）

大正9.8.1 橋尾村と合併，大和村と改称。昭和

29.4.1 宝飯郡一宮村へ合併。

愛知縣八名郡豊津村是調査

センター

八名郡農会 明治36.9

農総研

（「八名郡農会報」第27号付録）

「老津村々是調査資料」が渥美郡老津村の出品として，大正8年8月開催の「自治資料展覽会案内」（島根県大原郡）中に掲げられているが，所在不明。

24 三重県

一志郡（いちしぐん）

鵜村（かささぎ）

昭和30.3.21 天白・小野江・米ノ庄村と合併，三

雲村。

三重縣一志郡鵜村是

センター

鵜村農会 明治37.5

三重県史

明治35年12月1日調 第5回内国勸業博覧会出品

「村是関係綴」（1冊 一志町波瀬出張所蔵）及び「村是調書 上津村」（1冊 青山町役場蔵）が『三重県史料調査報告書』の（1）及び（2）に収録されている。

25 滋 賀 県

「〔蒲生郡〕**鎌掛村**是一班」という資料が同村の出品として、大正8年8月開催の「自治資料展覧会案内」（島根県大原郡）中に掲げられているが、所在不明。

26 京 都 府

相楽郡（そうらくぐん）

相楽村（さがなか）

昭和26.4.1 木津町へ合併。

京都府相楽郡相楽村是

相楽村 明治39.8

舞鶴西図

明治36年現在

何鹿郡（いかるかぐん）

吉美村（きみ）

昭和25.8.1 綾部町他6ヶ村と合併，市制，綾部市。

京都府何鹿郡吉美村是 大正十二年九月設定

吉美村 〔不詳〕

農総研

大正11年又は12年現在

志賀郷村（しがさと）

昭和30.4.10 綾部市へ合併。

志賀郷村是調査書

志賀郷村 〔不詳〕 稿本

京都府資

明治44年末現在

28 兵庫県

宍粟郡（しろうぐん）

下三方村（しもみかた）

兵庫県宍粟郡下三方村是

センター

下三方村 明治38.11

兵庫県図

明治36年末現在

昭和初期の農会是設定期のものに『町村農会是設定要項』（県農会）『兵庫県多紀郡雲部村農会是並農会是実行計画書』（村農会）『兵庫県明石郡神出村農会是設定基本調査並現状批判』（村農会）あり。

30 和歌山県

和歌山市に合併された旧村の内、海草郡宮前村、木本村、安原村、西山東村の村役場文書が和歌山市史編さん室に所蔵されている。この内には村是資料も含まれているが、作業中とのことで閲覧不可（昭和63年度現在）。

なお、佐々木豊氏の「町村是」関係作業カードによると、西脇野村も所蔵ありとされている。

「和歌山県海草郡大崎村是」（同村 明44）が泰雲堂書店古書目録にあり。

3 1 鳥 取 県

註) 西伯郡**高麗村**の村是(第5回内国勸業博覧会出品)について『大山町誌』にも『淀江町誌』にも言及なし。

『江府町史』(町史編さん委員会 昭和50.12刊)に大正2年江尾村の村是と並んで**米澤村**の村是も策定されたと記述されている。

3 2 島 根 県

町村農事調査要項

センター

島根縣農会 明治37.7

北大経

県農会による一連の「農事調査報告書」の調査
要項

大原郡(おおはらぐん)

日登村(ひのぼり)

昭和30.3.3 木次町へ合併,雲南木次町。昭和32.
5.3 改称,木次町。

島根縣大原郡日登村農事調査報告書

センター

島根縣農会 明治36.7

北大経

明治34年現在

海潮村(うしほ)

島根縣大原郡海潮村是 附. 村是調査書

センター

海潮村 大正8.8

大正7年現在

飯石郡(いいしぐん)

掛合村(かけや)

昭和26.8.1 町制。

島根縣飯石郡掛合村農事調査報告書

センター

島根縣農会 明治37.5

北大経

明治35年現在

簸川郡（ひかわぐん）

鳶巣村（とびがす）

昭和16.2.11 9ヶ村合併，出雲町。昭和16.11.3
市制。

島根縣簸川郡鳶巣村農事調査報告書

センター

島根縣農会 明治37.6

北大経

明治35年度現在

安濃郡（あんのぐん 昭和29.4.1 消滅）

長久村（ながひさ）

昭和29.1.1 2町6ヶ村合併，大田市。

島根縣安濃郡長久村農事調査報告書

センター

島根縣農会 明治36.7

北大経

明治34年現在

那賀郡（なかぐん）

有福村（ありふく）

昭和30.4.15 国府町へ合併。昭和44.3.1 浜田
市へ合併。

島根縣那賀郡有福村農事調査報告書

センター

島根縣農会 明治35.12

北大経

明治34年現在

美濃郡（みのぐん）

豊田村（とよだ）

昭和27.8.1 7ヶ村益田町へ合併，市制。

島根縣美濃郡豊田村農事調査報告書

センター

島根縣農会 明治37.6

北大経

明治35年現在

海士郡（あまぐん 現隠岐郡）

海士村（あま）

昭和44.1.1 町制。

島根縣海士郡海士外三村農事調査報告書

センター

島根縣農会 明治36.6

北大経

明治34年度現在

この他、島根県のものとして「島根県大原郡是」（同郡役所出品）「赤名村是」（飯石郡役所出品）が大正8年8月開催の「自治資料展覧会案内」（島根県大原郡）中に掲げられているが、所在不明。

3 3 岡 山 県

川上郡（かわかみぐん）

玉川村（たまかは）

昭和29.5.1 高梁市へ合併。

玉川村々是調査

センター

川上郡農会 明治37.5

農総研

明治34年現在 第5回内国勸業博覧会出品

新砥・浅尾村と共に褒状を受ける。

36 徳島県

板野郡（いたのぐん）

川内村（かはのうち）

昭和30.3.31 徳島市へ合併。

川内村経済調査書

川内村農会 大正5.3

名大農

大正元年又は2年調 県農会の「調査規程」による

内題「徳島県板野郡川内村是並ニ農村経済調査書」

「徳島県海部郡日和佐町是調査書」が大正8年8月開催の「自治資料展覧会案内」（島根県大原郡）中に大原郡役所の出品として掲げられているが、所在不明。

38 愛媛県

周桑郡（しゅうそうぐん）

壬生川町（にうがは）

昭和46.1.1 三芳町と合併，東予町。昭和47.10.

1 市制。

町是調査 明治卅六年十二月

センター

壬生川町 明治36.12 稿本

東予市公

愛媛県周桑郡壬生川町農業基本調査書

センター

壬生川町農会 大正13.10

東予市公

大正11年県農会の指示により調査実施。

庄内村（しやうない）

昭和30.1.1 三芳・楠河村と合併，町制，三芳町。

昭和46.1.1 壬生川町と合併，東予町。昭和

47.10.1 市制。

愛媛県周桑郡庄内村農業調査

センター

庄内村農会 大正3.9

東予市公

明治45年5月調査

温泉郡（おんせんぐん）

浮穴村（うけあな）

昭和34.4.10 松山市へ合併。

温泉郡浮穴村農業基本調査

浮穴村農会 大正5.12

協組センター

大正5年3月調査

伊予郡（いよぐん）

南伊豫村（みなみいよ）

昭和30.1.1 北山崎村，郡中町，南山崎村と合併

伊予市。

愛媛縣伊豫郡南伊豫村農業基本調査

南伊豫村農会 大正12.12

農総研

大正9年現在 第2回の調査

前回より「調査項目ヲ増加シテ…」とある。

北伊豫村（きたいよ）

昭和30.3.31 松前町へ合併。

伊豫郡北伊豫村農業基本調査

北伊豫村農会 大正5.7

農総研

大正4年調査

喜多郡（きたぐん）

平野村（ひらの）

昭和29.9.1 大洲町へ合併，市制。

愛媛縣喜多郡平野村農業基本調査書

センター

平野村農会 大正4.12

東大経

大正3年調査

白瀧村（しろたき）

大正11. 1. 1 柴村と瀧川村が合併，白瀧村。

愛媛縣喜多郡白瀧村農業基本調査書

白瀧村農会 〔不詳〕

農総研

昭和5年現在

内容は、大正期の他村のものと同様趣旨。

西宇和郡（にしうわぐん）

宮内村（みやうち）

昭和30. 3. 11 喜須来村，川之石町，磯津村と合併，
保内町。

西宇和郡宮内村農業基本調査

宮内村農会 大正5. 8

農総研

大正4年調査

伊方村（いかた）

昭和30. 3. 31 町制。

西宇和郡伊方村農業基本調査書

伊方村農会 〔不詳〕

農総研

大正9年調査

北宇和郡（きたうわぐん）

愛治村（あいぢ）

昭和30. 3. 31 好藤・三島・泉村，近永町と合併，
町制 広見町。

愛媛縣北宇和郡愛治村農業基本調査書

愛治村農会 〔不詳〕

農総研

昭和4年現在

内容は、大正期の他村のものと同様趣旨。

『岡田温選集 第3巻 農村時論』によると、愛媛県では、この他「温泉郡難波村是」「東宇和郡笠置村村是調査」が明治期に、また、大正には「愛媛県産業調査」が行われたとある。県農会による「農業基本調査」は大正7年現在50余町村で実施されているとも記されている。

40 福岡県

市町村是調査様式 全下調様式（本県訓令第八号） センター
植木町 明治38.1 文書綴 直方市史
鞍手郡植木町役場蔵
宗像郡吉武村旧蔵本（本編所収）にはない書き
入れのある箇所あり。

門司市（もじし）

市是調査資料 第一回 センター
門司市 明治37.8 北九州大
明治36年12月現在

小林安司「北九州都市の市町村は一明治後期の北九州都市発展史料として」（北九州大学『北九州産業社会研究所紀要 第2号』）によると、小倉市関係では「小倉市是」「企救郡西谷村是」「企救郡東谷村是」「企救郡企救村是」「企救郡板櫃村是」が、また門司市では「企救郡東郷村是」「柳浦村是」が掲げられている。

粕屋郡（かすやぐん）

須恵村（すえ）

昭和28.4.1 町制。

〔福岡縣糟屋郡須恵村々是〕

須恵村 〔明治41〕 福岡県図

遠賀郡（おんがぐん）

長津村（ながつ）

大正11.11.1 町制。大正13.9.1 改称，中間町。

昭和33.11.1 市制。

福岡縣遠賀郡長津村是 センター

長津村 大正2.5 中間市史

明治39年7月1日現在

鞍手郡（くらてぐん）

直方町（なほかた）

昭和6.1.1 市制。

鞍手郡直方町是

センター

直方町〔明治41.7〕

直方市史

明治39年又は年度現在

新入村（しんにう）

大正15.11.1 直方町へ合併。

福岡縣鞍手郡新入村是

センター

新入村〔明治41.8〕

内田二男氏

明治39年又は年度現在

福地村（ふくち）

大正15.11.1 直方町へ合併。

福岡縣鞍手郡福地村是

センター

福地村〔明治41.3〕

内田二男氏

明治39年4月1日現在

勝野村（かつの）

昭和3.1.1 町制，改称，小竹町。

福岡縣鞍手郡勝野村村是

センター

勝野村〔明治40.10〕

鶴久二郎氏

明治39年1月1日現在

西川村（にしかは）

昭和30.1.1 剣・古月村と合併，鞍手町となる。

福岡縣鞍手郡西川村是

センター

西川村〔明治41.3〕

明治40年4月1日現在

浮羽郡（うきはぐん 元生葉・竹野郡）

明治29.2.26 生葉・竹野郡合併（除く星野村），浮羽郡。

福岡縣浮羽郡是

浮羽郡 〔明治42.1〕

明治40年4月1日現在 県訓令による調査

明治40年の郡内各町村是は姫治村を除く16町村分所在判明。

センター

吉井町公

椿子村（つばこ）

昭和4.4.1 浮羽村と合併，御幸町。昭和26.1.1 町制。昭和26.4.1 浮羽町と改称。

福岡縣浮羽郡椿子村是 附将来調査

椿子村浮羽村組合村 〔明治41.8〕

明治40年4月1日現在

センター

吉井町公

浮羽村（うきは）

昭和4.4.1 椿子村と合併，御幸町。昭和26.1.1 町制。昭和26.4.1 浮羽町と改称。

福岡縣浮羽郡浮羽村是 附将来調査

椿子村浮羽村組合村 〔明治41.8〕

明治40年4月1日現在

センター

吉井町公

山春村（やまはる）

昭和26.4.1 御幸町へ合併。浮羽町と改称。

福岡縣浮羽郡山春村是

山春村 〔明治42〕

明治40年4月1日現在

センター

吉井町公

大石村（おほいし）

昭和26.4.1 御幸町へ合併。浮羽町と改称。

福岡縣浮羽郡大石村是

大石村 〔明治42〕

明治40年4月1日現在

センター

吉井町公

江南村（えなみ）

昭和30.1.1 吉井町へ合併。

福岡縣浮羽郡江南村是

センター

江南村 〔不詳〕

吉井町公

明治40年4月1日現在

船越村（ふなこし）

昭和30.1.1 吉井町へ合併。

福岡縣浮羽郡船越村是

センター

船越村 〔明治41.1〕

吉井町公

明治40年4月1日現在

田主丸町（たぬしまる）

福岡縣竹野郡田主丸町是

センター

竹野郡 明治28.8

吉井町公

明治26年12月現在 永松茂州調査

福岡縣浮羽郡田主丸町是

センター

田主丸町 〔明治40.4〕

吉井町公

明治40年4月1日現在

水分村（みづわけ）

昭和29.12.1 田主丸町へ合併。

福岡縣浮羽郡水分村是

センター

水分村 〔明治40.12〕

吉井町公

明治40年4月1日現在

竹野村（たけの）

昭和29.12.1 田主丸町へ合併。

福岡縣浮羽郡竹野村是

センター

竹野村 〔明治41.12〕

吉井町公

明治40年4月1日現在

川會村（かはあひ）

昭和26.4.1 柴刈村と合併，筑陽町。昭和29.12.

1 田主丸町へ合併。

福岡縣浮羽郡川會村是

センター

川會村 〔明治41〕

吉井町公

明治40年4月1日現在

水繩村（みなふ）

昭和29.12.1 田主丸町へ合併。

福岡縣浮羽郡水繩村村是

センター

水繩村農会 明治36.10

吉井町公

明治34年現在

三井郡（みついぐん）

草野町（くさの）

昭和35.7.1 久留米市へ合併。

福岡縣三井郡草野町是

センター

草野町 〔明治36.11〕

鶴久二郎氏

明治35年8月現在

大橋村（おほはし）

昭和34.4.1 善導寺町へ合併。昭和42.4.2 久留米市へ合併。

福岡縣三井郡大橋村是

センター

大橋村 〔不詳〕

田主丸教委 久留米市図

明治34年調査

小郡村（をごほり）

昭和28.12.1 町制。昭和30.3.31 御原村他合併。

昭和47.4.1 市制。

福岡縣三井郡小郡村是

センター

小郡村 〔明治36.3〕

美山進氏 小郡市史

明治34年度

御原村（みはら）

昭和30.3.31 小郡町へ合併。昭和47.4.1 市制。

福岡縣三井郡御原村是

センター

御原村 〔明治36.12〕

久留米市図

明治34年度

太刀洗村（たちあらひ）

昭和30.3.31 町制。

福岡縣三井郡太刀洗村是

センター

太刀洗村 〔明治36.12〕

鶴久二郎氏

〔明治34年度〕

三潯郡（みずまぐん）

鳥飼村（とりかひ）

大正6.10.1 久留米市へ合併。

福岡縣三潯郡鳥飼村是

センター

鳥飼村 明治37.5

深堀秀徳氏

明治35年調

大川町（おほかは）

昭和29.4.1 市制。

福岡縣三潯郡大川町是

センター

大川町 明治36.2

深堀秀徳氏

明治34年現在

木室村（きむろ）

昭和29.4.1 大川町へ合併，市制。

福岡縣三潯郡木室村是

センター

木室村 明治37.6

深堀秀徳氏

明治34年度

久間田村（くまた）

昭和12.1.1 濱武村と合併，昭代村。昭和30.1.1 柳川市へ合併。

福岡縣三潯郡久間田村是

久間田村 明治36.9
明治35年現在

センター

深堀秀徳氏

濱武村（はまたけ）

昭和12.1.1 久間田村と合併，昭代村。昭和30.1.1 柳川市へ合併。

福岡縣三潯郡濱武村是

濱武村 明治36.8
明治35年現在

センター

深堀秀徳氏

蒲池村（かまち）

昭和30.1.1 柳川市へ合併。

福岡縣三潯郡蒲池村是

蒲池村 明治36.10
明治35年現在

センター

深堀秀徳氏

木佐木村（きさき）

昭和30.1.1 大溝・大莞村と合併，大木町。

福岡縣三潯郡木佐木村是

木佐木村 明治37.7
明治35年現在

センター

深堀秀徳氏

城島町（じょうじま）

昭和30.2.1 江上・青木村を合併。

福岡縣三潯郡城島町是

城島町 明治36.12
明治34年現在

センター

深堀秀徳氏

青木村（あをき）

昭和30.2.1 城島町へ合併。

福岡縣三潞郡青木村是

青木村 明治37.5

〔不詳〕

センター

深堀秀徳氏

三潞村（みづま）

昭和30.7.20 犬塚村を合併，町制。

福岡縣三潞郡三潞村是

三潞村 明治37.8

明治35年現在

センター

深堀秀徳氏

犬塚村（いぬつか）

昭和30.7.20 三潞村に合併，町制。

福岡縣三潞郡犬塚村是

犬塚村 明治37.2

明治35年現在

センター

深堀秀徳氏

八女郡（やめぐん）

福島町（ふくしま）

昭和29.4.1 市制，八女市と改称。

福岡縣八女郡福島町是

福島町 明治31.11 稿本

明治30年12月末現在

センター

八女市図

長峰村（ながみね）

昭和26.4.1 福島町へ合併。

福岡縣八女郡長峰村是

長峰村 明治41.3 稿本

明治40年6月1日現在 「将来ノ部」 欠

センター

八女市図 八女市史

三河村（さんごう）

昭和26.4.1 福島町へ合併。

福岡縣八女郡三河村是

三河村 明治41.5 稿本

明治40年6月1日現在 「将来ノ部」欠

センター

八女市図 八女市史

川崎村（かはさき）

昭和29.4.1 福島町へ合併，市制。

福岡縣八女郡川崎村是

川崎村 〔明治41.3〕

明治40年6月1日現在

第1回（明治31.10）の刊本もあり。

センター

久留米市図

水田村（みづた）

昭和29.4.1 羽犬塚町，古川村と合併，筑後市。

福岡縣八女郡水田村是

水田村 明治31.9

明治31年5月調査

センター

久留米市史

二川村（ふたかは）

明治41.1.15 水田村へ合併。

福岡縣八女郡二川村是

二川村 明治33.11

明治31年4月現在

センター

右田乙次郎氏 八女市史

黒木町（くろき 現くろぎ）

福岡縣八女郡黒木町是

黒木町 〔明治32.1〕

明治31年1月調

センター

福岡県史 八女市図 八女市史

福岡縣八女郡黒木町是 第二回

黒木町 〔明治40.12〕

明治40年6月1日現在

センター

黒木町教委

大淵村（おほぶち）

昭和32.3.31 黒木町へ合併。

福岡縣八女郡大淵村是 第二回

センター

大淵村 〔明治40.8〕

黒木町教委

明治40年6月1日現在

白木村（しらき）

昭和30.4.1 辺春・北山・光友村と合併，立花町。

福岡縣八女郡白木村是

センター

白木村 明治31.12

立花町教委

明治31年4月1日現在

邊春村（へばる）

昭和30.4.1 白木・北山・光友村と合併，立花町。

福岡縣八女郡邊春村是

センター

邊春村 明治32.3

立花町教委

〔明治30年現在〕

福岡縣八女郡邊春村ノ状態

邊春村 〔不詳〕

杉森 彬氏

〔明治40年4月15日現在〕

第2回の村是に相当するものと推定す。

北山村（きたやま）

昭和30.4.1 白木・辺春・光友村と合併，立花町。

福岡縣八女郡北山村是

センター

北山村 〔明治31〕12

立花町教委

明治31年4月現在

北山村是 現況ノ部

センター

北山村 明治42.3 稿本

立花町教委

明治40年6月1日現在

光友村（みつとも）

昭和30.4.1 白木・辺春・北山村と合併，立花町。

福岡縣八女郡光友村是

センター

光友村 明治31.9

立花町教委

明治31年4月現在

福岡縣八女郡光友村是 第二回

センター

光友村 〔明治41.11〕

立花町教委

明治40年6月1日現在

横山村（よこやま）

昭和33.3.1 北川内村と合併，上陽町。

福岡縣八女郡横山村是 第二回

センター

横山村 〔明治41.5〕

上陽町

明治40年6月1日現在

上廣川村（かみひろかは）

昭和30.4.1 中廣川村と合併，広川町。

福岡縣八女郡上廣川村是 第二回

センター

上廣川村 明治41.5

広川町公

明治40年6月1日現在

下廣川村（しもひろかは）

昭和30.12.1 広川町，筑後市，三潞郡筑邦町へ分割。

福岡縣八女郡下廣川村是 第二回

センター

下廣川村 明治41.5

広川町公

明治40年6月1日現在

矢部村（やべ）

福岡縣八女郡矢部村是

センター

矢部村 明治31.12

矢部村 八女市史

不詳〔明治31年現在〕

企救郡（きくぐん）

松ヶ江村（まつがえ）

昭和17.5.15 門司市へ合併。

福岡縣企救郡松ヶ江村是

センター

松ヶ江村 〔明治40.10〕

明治39年現在

足立村（あだち）

昭和2.4.1 小倉市へ合併。

福岡縣企救郡足立村是

センター

足立村 〔明治41.7〕

北九州市図

明治39年4月1日現在

中谷村（なかたに）

昭和16.4.1 小倉市へ合併。

福岡縣企救郡中谷村是

センター

中谷村 〔明治36.2〕

北九州市図

明治35年8月1日現在 村農会において委員を
選出。

築上郡（ちくじょうぐん）

友枝村（ともえだ）

昭和30.4.1 唐原村と合併，大平村。

村是 福岡縣豊前國築上郡友枝村

センター

友枝村農会 〔明治36.1〕

北九州市図

明治35年12月現在 村農会の決議に基く。

追記

明治30年調査の八女郡30町村分全冊が宮内庁書陵部に所蔵されていることが、今津健治氏のご指摘により判明した。この内、福島町の活版本、忠見村、廣川村のものは、これまで所在不明であったものである。

4 1 佐 賀 県

小城郡（おぎぐん）

東多久村（ひがしたく）

昭和29. 5 . 1 多久・南多久・西多久村，北多久町
と合併，市制，多久市。

佐賀縣小城郡東多久村是

センター

小城郡調査会 明治35.12

名大農

明治32年12月末現在

4 3 熊 本 県

玉名郡（たまなぐん）

山北村（やまきた）

昭和30. 3 . 1 木葉村と合併。昭和42. 4 . 1 町制，
玉東町。

玉名郡山北村是

センター

山北村 明治36. 5 .31（調製） 稿本

玉東町教委

明治34年12末日現在

山中進氏の情報によれば，玉名郡ではこの他「**神尾村是**」「**緑村是**」「**春富村是**」（現三加和町 坂田幸之助氏所蔵）ありと。

県内他郡では，鹿本郡「**田原村是**」（前田信幸氏所蔵）「**阿蘇郡是**」（一の宮町史編纂室所蔵）球磨郡「**五木村是**」（五木村役場所蔵）天草郡「**一町田村是**」（『壱町田村史資料集』所収）ありと。

4 4 大 分 県

大分郡（おおいたぐん）

瀧尾村（たきお）

昭和14. 8 .15 大分市へ合併。

大分縣大分郡瀧尾村々は

センター

瀧尾村 明治45. 2

個人蔵

明治42年12月末現在

八幡村（やはた）

昭和14. 8 .15 大分市へ合併。

大分縣大分郡八幡村々は

センター

八幡村 明治44. 2

大分県図

明治42年12月末現在

竹中村（たけなか）

昭和29. 3 .31 判田村，戸次町，吉野村と合併，大南町。昭和38. 3 .10 大分市へ合併。

大分縣大分郡竹中村々は

センター

竹中村 明治41. 7

大分県図

明治40年 6 月末現在

東植田村（ひがしわさだ）

昭和30. 2 . 1 植田・賀来村と合併，大分村。昭和38. 3 .10 大分市へ合併。

大分縣大分郡東植田村々は

センター

東植田村 明治44. 7

大分県図

明治42年末現在

北海部郡（きたあまべぐん）

中臼杵村（なかうすき）

明治40.7.1 上南津留村と合併，南津留村。昭和

38.3.31 臼杵市へ合併。

大分縣北海部郡中臼杵村是

センター

中臼杵村農会 〔不詳〕

第5回内国勸業博覧会出品

45 宮 崎 県

北諸県郡（きたもろかたぐん）

山田村（やまだ）

昭和28.1.15 町制。

宮崎縣北諸縣郡山田村是

山田村 明治42.1

都城市図

〔明治41年調〕

東諸県郡（ひがしもろかたぐん）

高岡村（たかをか）

大正9.4.1 町制。

宮崎縣東諸縣郡高岡村是

高岡村 明治42.3

農総研

明治42年調

東臼杵郡（ひがしうすきぐん）

延岡町（のべおか）

昭和5.4.1 岡富・恒富村を合併。昭和8.2.11

市制。

宮崎縣東臼杵郡延岡町是

延岡町 明治41.7

延岡市図

明治41年5月1日現在

伊形村（いがた）

昭和11.10.25 延岡市へ合併。

宮崎縣東臼杵郡伊形村是

伊形村 明治41.11

延岡市図

明治41年5月1日現在

附 録

「郡是・市町村是」資料目録（統計資料シリーズ No.23）所蔵箇所 追加（センター受け入れ分）

39頁	「適産調」総覧の部・将来の部			
45	福島県	岩瀬郡	西袋村	村是
46		相馬郡	上真野村	村是
47	茨城県	東茨城郡	吉田村	村是
48		西茨城郡	北川根村	村是
54		新治郡	下大津村	村是
55			三村	村是
58		北相馬郡	小文間村	村是
69	埼玉県	入間郡	豊岡町	町是
71	東京都	南足立郡	花畑村	農事調査
72		南葛飾郡	鹿本村	農事調査
72			大島町	農事調査
72		西多摩郡	戸倉村	農事調査
72			氷川村	農事調査
72			西多摩村	農事調査
72		南多摩郡	加住村	農事調査
72			日野町	農事調査
72		北多摩郡	東村山村	農事調査
78	新潟県	中蒲原郡	石山村	〔補充〕
86		古志郡	六日市村	農村経済調査
91		東頸城郡	沖見村	村是
92			安塚村	農村経済調査
95		西頸城郡	根知村	農村経済調査
96		岩船郡	山辺里村	農村経済調査
98	富山県	射水郡	黒河村	経済調査
100	石川県	能美郡	金野村	村是
104	福井県	今立郡	服間村	村是
122	京都府	何鹿郡		郡是
169	福岡県	生葉郡	椿子村	村是
170		浮羽郡	吉井町	町是（第2回）

171頁	竹野郡	船越村	村是
171		水分村	村是
171		竹野村	村是
172		水繩村	村是（第3回）
172	三井郡	節原村	〔補充〕
173		宮ノ陣村	村是
173		山本村	村是
174	三潞郡	三又村	村是
174		川口村	村是
174		大野島村	村是
175		荒木村	村是
176	八女郡	長峯村	村是
177		川崎村	村是
178		古川村是	〔補充〕
178		水田村	〔補充〕
178		木屋村	村是
178		—	村是（第2回）
179		大淵村	村是
179		横山村	〔補充〕
184	佐賀県	小城郡	郡是
184		西多久村	村是
184		北多久村	村是
185		芦刈村	村是

「郡是・市町村是」資料目録・同追録 郡・市町村名索引

1. この索引は、表記目録に所収の郡・市町村是関係資料の町村名別索引である。第1集に相当する目録（統計資料シリーズ No.23）では『全国地方公共団体コード』に基づく、北海道から鹿児島県までの県一郡別の配列のみで、索引は添付しなかったため、なにかと不便な点があり、今回追録を編纂するに際し、第1集も併せた索引を作成することとした。追録に所収のものには該当頁数の表示の頭に“追”を附して区別した。
2. 配列は町村名の五十音順（漢字体では同一村名のものでもヨミの相違するものはそれぞれの該当する箇所へ別々に配列している）。町村名の後に（ ）で所属する県・郡名を附して区別する。
3. 固有名称部分が同一字体で、ヨミも同じ場合。
 - a. 郡一町一村の順で配列する。
 - b. 同一村名の内は、所属の県一郡の五十音順に細別する。
 - c. 同一村で数次に涉って資料が存する場合には、年次順に配列し、2次以降のものは村名を一で省略し、内容年もしくは是制定年を〔 〕で表示した。
4. 漢字体が相違していてヨミが同じ場合は、文字数の少ない順。同じ文字数の場合には字画の少ないものの順とする。

例：社村

八代村

屋代村

5. 村名の末尾に＊を附した村は、組合村の内の一村で、資料名の上では二番目以降に出現する村を示す。
6. 村名の末尾に☆を附した村は、所蔵機関または存在が判明されていて、1993年末現在未調査・未確認のものを示す。
7. 村名の末尾に★を附した村は、書誌等に記載されているもの（所在不明）を示す。

注）町村名の漢字体およびヨミは本文では旧字、旧かなで表示しているが、索引では当用漢字および新かな使いで表示した。

あ 行

合川村 (福岡県 三井郡)	173	芦穂村 (茨城県 新治郡)	55
相去村 (岩手県 胆沢郡)	35	芦屋町 (福岡県 遠賀郡)	167
愛治村 (愛媛県 北宇和郡)	追 32	阿蘇郡 (熊本県) ☆	追 45
相ノ木村 (富山県 中新川郡)	追 16	足立村 (福岡県 企救郡)	追 44
青木村 (福岡県 三潞郡)	追 40	吾妻村 (栃木県 足利郡)	64
檉村 (宮崎県 宮崎郡)	197	阿南村 (大分県 大分郡)	195
青島村 (宮崎県 宮崎郡)	197	阿毘縁村 (鳥取県 日野郡)	134
青郷村 (福井県 大飯郡)	追 21	油津町 (宮崎県 南那珂郡)	199
青原村 (島根県 鹿足郡)	150	油日村 (滋賀県 甲賀郡)	120
粟生津村 (新潟県 西蒲原郡)	81	海士村 (島根県 海士郡)	追 29
— [明治44年]	81	雨引村 (茨城県 真壁郡)	57
青柳村 (福岡県 粕屋郡)	165	阿見村 (茨城県 稲敷郡)	追 7
赤井村 (福島県 石城郡)	追 3	綾村 (宮崎県 東諸県郡) ☆	200
赤石村 (岩手県 紫波郡)	34	綾瀬村 (神奈川県 高座郡)	74
赤江村 (島根県 能義郡)	141	阿用村 (島根県 大原郡)	144
赤江村 (宮崎県 宮崎郡)	197	新居村 (愛知県 東春日井郡)	112
赤名村 (島根県 飯石郡) ★	追 29	荒木村 (福岡県 三潞郡)	175
赤堀村 (群馬県 佐波郡)	67	荒島村 (島根県 能義郡)	141
赤見村 (栃木県 安蘇郡)	62	現原村 (茨城県 行方郡)	追 7
赤屋村 (島根県 能義郡)	142	有福村 (島根県 那賀郡)	追 28
揚川村 (新潟県 東蒲原郡)	84	阿波郡 (徳島県)	154
— [大正3年]	84	安飾村 (茨城県 新治郡)	追 8
秋津村 (茨城県 行方郡)	52	安德村 (福岡県 筑紫郡)	164
浅木村 (福岡県 遠賀郡)	167		
浅岸村 (岩手県 岩手郡)	追 2	い 行	
朝酌村 (島根県 八束郡)	136	飯田村 (静岡県 庵原郡)	110
朝倉村 (高知県 土佐郡)	158	飯梨村 (島根県 能義郡)	141
朝倉村 (島根県 鹿足郡)	150	伊方村 (愛媛県 西宇和郡)	追 32
旭村 (鳥取県 日野郡)	133	伊形村 (宮崎県 東臼杵郡)	追 48
朝日村 (茨城県 稲敷郡)	追 7	何鹿郡 (京都府)	122
麻生町 (茨城県 行方郡)	追 7	生目村 (宮崎県 宮崎郡)	198
朝山村 (島根県 安濃郡)	146	生葉郡 (福岡県)	168
芦刈村 (佐賀県 小城郡)	185	→浮羽郡	
		生馬村 (島根県 八束郡)	136

井栗村（新潟県 南蒲原郡）	追 12	入広瀬村（新潟県 北魚沼郡）	89
伊崎村（茨城県 稲敷郡）	追 8	岩坂村（島根県 八束郡）	138
伊作村（鹿児島県 日置郡）	205	— 〔明治43年決定〕	138
伊参村（群馬県 吾妻郡）	66	岩沢村（新潟県 中魚沼郡）	90
石神村（茨城県 那珂郡）	50	岩島村（群馬県 吾妻郡）	66
石川郡（石川県）	追 17	岩出町（和歌山県 那賀郡）	129
石崎村（茨城県 東茨城郡）	47	岩戸村（福岡県 筑紫郡）	164
石部町（滋賀県 甲賀郡）	120	岩戸村（宮崎県 西臼杵郡）☆	202
五十公野村（新潟県 北蒲原郡）	76	岩根村（福島県 安達郡）	45
石山村（新潟県 中蒲原郡）	78	岩船郡（新潟県）	95
井尻村（島根県 能義郡）	142	岩船町（新潟県 岩船郡）	96
— 〔明治41年〕	142	石見村（鳥取県 日野郡）	135
磯部村（新潟県 西頸城郡）	95	岩室村（新潟県 西蒲原郡）	81
井田村（島根県 邇摩郡）	148	印賀村（鳥取県 日野郡）	134
板倉村（新潟県 中頸城郡）	94	院内村（秋田県 由利郡）	38
板櫃村（福岡県 企救郡）★	追 33	印旛郡（千葉県）	70
五木村（熊本県 球磨郡）☆	追 45		
斎村（山形県 東田川郡）	43	う 行	
泉田村（長野県 小県郡）	追 22		
一町田村（熊本県 天草郡）☆	追 45	上野村（茨城県 真壁郡）	57
稲枝村（滋賀県 愛知郡）	121	植野村（栃木県 安蘇郡）	61
稲沢村（愛知県 中島郡）	追 23	鵜方村（三重県 志摩郡）	117
稲敷郡（茨城県）	53	宇賀荘村（島根県 能義郡）	140
稲舟村（山形県 最上郡）	42	浮羽郡（福岡県）	追 35
稲荷村（茨城県 東茨城郡）	追 4	→生葉郡・竹野郡	
犬川村（山形県 東置賜郡）	42	浮羽村（福岡県 生葉郡）	169
犬塚村（福岡県 三潞郡）	追 41	— 〔明治40年〕	追 35
庵原郡（静岡県）☆	追 23	浮穴村（愛媛県 温泉郡）	追 31
茨城県	追 4	海潮村（島根県 大原郡）	144
伊福村（愛知県 海東郡）	112	— 〔大正7年〕	追 27
揖保郡（兵庫県）	124	牛渡村（茨城県 新治郡）	54
今町（新潟県 南蒲原郡）	追 13	白井町（群馬県 碓氷郡）	66
今富村（福井県 遠敷郡）	追 20	白井村（新潟県 中蒲原郡）	80
揖屋村（島根県 八束郡）	139	宇陀郡（奈良県）	128
入野村（高知県 幡多郡）	159	宇田川村（鳥取県 西伯郡）	132

内野村 (新潟県 西蒲原郡)	追 10	大川町 (福岡県 三潞郡)	追 38
内牧村 (熊本県 阿蘇郡)	191	大城村 (福岡県 三井郡)	173
鶴戸村 (宮崎県 南那珂郡)	199	大莞村 (福岡県 三潞郡)	175
産山村 (熊本県 阿蘇郡)	193	大久保村 (山形県 北村山郡)	41
宇美村 (福岡県 粕屋郡)	165	— [大正 3 年]	41
浦田村 (新潟県 東頸城郡)	92	往郷村 (長野県 下高井郡)	108
瓜生村 (福井県 遠敷郡)	追 21	大崎村 (新潟県 南魚沼郡)	90
瓜生野村 (宮崎県 宮崎郡)	198	大崎村 (新潟県 南蒲原郡)	82
上江村 (宮崎県 児湯郡) ☆	200	大崎村 (和歌山県 海草郡) ☆	追 26
え 行		大郷村 (山形県 東村山郡)	41
江上村 (福岡県 三潞郡)	175	王寺川村 (新潟県 三島郡)	85
恵那郡 (岐阜県)	109	大島町 (東京府 南葛飾郡)	72
江南村 (福岡県 生葉郡)	170	大島村 (新潟県 南蒲原郡)	追 12
— [明治40年]	追 36	大庄村 (富山県 上新川郡)	98
江沼郡 (石川県)	追 17	大須賀村 (茨城県 稲敷郡)	53
江尾村 (鳥取県 日野郡)	133	大田町 (島根県 安濃郡)	146
お 行		大田村 (埼玉県 秩父郡)	追 9
笈川村 (福島県 河沼郡)	45	太田村 (岩手県 岩手郡)	33
老津村 (愛知県 渥美郡) ★	追 24	太田村 (岩手県 稗貫郡)	34
生出村 (宮城県 名取郡)	37	太田村 (群馬県 吾妻郡)	66
— [明治41年] ☆	追 2	大瀧村 (福島県 大沼郡) *	46
大村 (茨城県 真壁郡)	57	大津村 (新潟県 三島郡)	85
大始良村 (鹿児島県 肝属郡) ☆	206	— [大正 4 年]	85
大芦村 (島根県 八束郡)	139	大塚村 (島根県 能義郡)	141
大池田村 (茨城県 西茨城郡)	48	大野村 (島根県 八束郡)	137
大石村 (福井県 坂井郡) ★	追 21	大野村 (新潟県 西頸城郡)	95
大石村 (福岡県 生葉郡)	170	大野村 (福岡県 筑紫郡)	164
— [明治40年]	追 35	大野村 (福島県 相馬郡)	46
大分郡 (大分県)	194	大野村 (北海道 亀田郡)	29
大内村 (栃木県 芳賀郡)	60	大野島村 (福岡県 三潞郡)	174
大生原村 (茨城県 行方郡)	52	大庭村 (島根県 八束郡)	137
		— [明治44年 村是]	138
		— [大正 8 年 農会調査]	138
		大橋村 (福岡県 三井郡)	追 37
		大幡村 (大分県 下毛郡)	196

大花羽村（茨城県 結城郡）	58	小田村（三重県 阿山郡）	116
— 〔大正2年〕	追 8	小高村（茨城県 行方郡）	52
大浜村（島根県 邇摩郡）	147	小千谷町（新潟県 北魚沼郡）	87
大原郡（島根県）★	追 29	乙部村（北海道 爾志郡）	追 1
大広田村（富山県 上新川郡）	98	小友村（岩手県 気仙郡）	36
大更村（岩手県 岩手郡）	33	鬼柳村（岩手県 和賀郡）	35
大淵村（福岡県 八女郡）	179	遠敷村（福井県 遠敷郡）	106
— 〔明治40年〕	追 42	小野村（島根県 美濃郡）	149
大溝村（福岡県 三潞郡）	175	小野部田村（熊本県 下益城郡）	188
大面村（新潟県 南蒲原郡）	83	尾道市（広島県）	152
— 〔大正14年〕	83	小幡村（群馬県 北甘楽郡）	65
大谷村（茨城県 鹿島郡）☆	59	飫肥町（宮崎県 南那珂郡）	198
大屋村（島根県 邇摩郡）	147	小俣村（栃木県 足利郡）	64
大淀村（宮崎県 宮崎郡）	197	小文間村（茨城県 北相馬郡）	58
大類村（群馬県 群馬郡）	65	小山村（岩手県 胆沢郡）	36
尾ヶ石村（熊本県 阿蘇郡）	191	小山田村（岩手県 和賀郡）	35
岡垣村（福岡県 遠賀郡）	167	小山戸島村（熊本県 飽託郡）☆	187
岡田村（愛媛県 伊予郡）	157	折尾村（福岡県 遠賀郡）	166
岡富村（宮崎県 東臼杵郡）	201	遠賀郡（福岡県）	165
岡山村（福岡県 八女郡）	177	音別村（北海道 白糠郡）	30
— 〔明治40年〕	177		
小川町（熊本県 下益城郡）	188		
小城郡（佐賀県）	184	か 行	
荻川村（新潟県 中蒲原郡）	79	鎌掛村（滋賀県 蒲生郡）★	追 25
沖杉村（石川県 能美郡）	100	海東村（熊本県 下益城郡）	189
沖端村（福岡県 山門郡）	181	鏡山村（滋賀県 蒲生郡）	120
沖見村（新潟県 東頸城郡）	追 14	柿木村（島根県 鹿足郡）	150
— 〔大正5年〕	91	賀来村（大分県 大分郡）	194
奥野村（茨城県 稲敷郡）	53	神楽村（北海道 上川郡）	29
小栗村（長崎県 北高来郡）	186	掛合村（島根県 飯石郡）	追 27
小郡村（福岡県 三井郡）	追 37	— 〔大正2年〕	145
雄琴村（滋賀県 滋賀郡）	118	笠置村（愛媛県 東宇和郡）★	追 32
日佐村（福岡県 筑紫郡）	162	鶴村（三重県 一志郡）	追 24
長田村（静岡県 安倍郡）☆	追 23	笠砂村（鹿児島県 川辺郡）	204
小嶋村（静岡県 庵原郡）	110	→ 西加世田村	

笠原村（福岡県 八女郡）	179	金沢村（新潟県 佐渡郡）	97
— 〔明治40年〕	179	金田村（滋賀県 蒲生郡）	120
笠間村（茨城県 西茨城郡）	48	金津村（新潟県 中蒲原郡）	79
加治村（新潟県 北蒲原郡）	78	金島村（福岡県 三井郡）	173
鹿島郡（石川県）	追 17	金田村（神奈川県 足柄上郡）	74
鹿島郡（茨城県）	51	金野村（石川県 能美郡）	100
加子母村（岐阜県 恵那郡）	109	賀野村（鳥取県 西伯郡）	132
柏村（熊本県 阿蘇郡）	192	河北郡（石川県）	追 17
柏木村（滋賀県 甲賀郡）	119	蒲池村（福岡県 三潞郡）	追 39
柏崎村（石川県 羽咋郡）	102	上味見村（福井県 大野郡）	追 17
春日村（福岡県 筑紫郡）	164	神尾村（熊本県 玉名郡）☆	追 45
霞村（鳥取県 日野郡）＊	135	上大野村（茨城県 東茨城郡）	47
加住村（東京府 南多摩郡）	72	上海府村（新潟県 岩船郡）	96
香澄村（茨城県 行方郡）	52	上北谷村（新潟県 古志郡）	86
粕屋郡（福岡県）	164	上郷村（新潟県 中魚沼郡）	追 14
加世田村（鹿児島県 川辺郡）	203	上郷村（山形県 西田川郡）	43
堅粕村（福岡県 筑紫郡）	162	上條村（新潟県 北魚沼郡）	89
堅倉村（茨城県 東茨城郡）	追 4	上荘村（兵庫県 印南郡）	124
片桐村（奈良県 生駒郡）	127	上津村（三重県 名賀郡）☆	追 24
香月村（福岡県 遠賀郡）	166	上野村（宮崎県 西臼杵郡）☆	202
勝間田村（静岡県 榛原郡）	111	上ノ加江町（高知県 高岡郡）	159
河内村（茨城県 真壁郡）	57	上広川村（福岡県 八女郡）	追 43
勝野村（福岡県 鞍手郡）	追 34	上穂北村（宮崎県 児湯郡）	200
勝目村（鹿児島県 川辺郡）	204	上真野村（福島県 相馬郡）	46
加戸村（福井県 坂井郡）	追 18	上夜久野村（京都府 天田郡）	122
鹿峠村（新潟県 南蒲原郡）	83	神山村（新潟県 北蒲原郡）	78
門川村（宮崎県 東臼杵郡）	201	亀嵩村（島根県 仁多郡）	143
金井村（山形県 東村山郡）	41	加茂村（島根県 大原郡）	144
金泉村（新潟県 佐渡郡）★	追 15	蒲生村（鹿児島県 始良郡）	206
金岩村（鳥取県 日野郡）＊	133	川会村（福岡県 竹野郡）	171
金川村（石川県 河北郡）	101	— 〔明治40年〕	追 37
神奈川村（鳥取県 日野郡）	133	川井村（新潟県 北魚沼郡）	88
金郷村（茨城県 久慈郡）	50	— 〔大正5年〕	88
金沢市（石川県）	追 17	川合村（岐阜県 揖斐郡）	追 22
金沢村（鳥取県 日野郡）＊	133	川合村（島根県 安濃郡）	146

河間村（茨城県 真壁郡）	56	北川根村（茨城県 西茨城郡）	48
川口村（新潟県 北魚沼郡）	87	北蒲原郡（新潟県）	76
川口村（福岡県 三潞郡）	174	北郷村（栃木県 足利郡）	63
川崎村（福岡県 八女郡）	177	北郷村（宮崎県 南那珂郡）☆	199
—〔明治40年〕	追 41	北川内村（福岡県 八女郡）	179
川治村（新潟県 中魚沼郡）	追 13	—〔明治40年〕	179
河内村（熊本県 飽託郡）	187	北西郷村（福井県 三方郡）	105
川津村（島根県 八束郡）	136	北相馬郡（茨城県）	追 9
川辺村（鹿児島県 川辺郡）	204	北杣山村（福井県 南条郡）	追 20
川内村（徳島県 板野郡）	追 30	北多久村（佐賀県 小城郡）	184
川東村（新潟県 北蒲原郡）	77	北種子村（鹿児島県 熊毛郡）	206
瓦会村（茨城県 新治郡）	追 8	北那珂村（茨城県 西茨城郡）	49
神出村（兵庫県 明石郡）☆	追 26	北檜岡村（秋田県 仙北郡）	39
函南村（静岡県 田方郡）	110	北日野村（福井県 今立郡）	追 19
神納村（新潟県 岩船郡）	96	北山村（福岡県 八女郡）	追 42
観音寺村（山形県 飽海郡）	43	—〔明治40年〕	追 42
神原村（島根県 大原郡）	145	北山内村（茨城県 西茨城郡）	48
		北倭村（奈良県 生駒郡）	127
		—〔明治43年〕	128
		—〔大正元年〕	128
き 行		喜連川町（栃木県 塩谷郡）	61
喜入村（鹿児島県 揖宿郡）	203	木本村（和歌山県 海草郡）☆	追 26
祇王村（滋賀県 野洲郡）	119	木花村（宮崎県 宮崎郡）	197
企救郡（福岡県）	182	木部村（福井県 坂井郡）	追 19
企救村（福岡県 企救郡）★	追 33	吉美村（京都府 何鹿郡）	追 25
木佐木村（福岡県 三潞郡）	追 39	木室村（福岡県 三潞郡）	追 38
来島村（島根県 飯石郡）	145	清里村（熊本県 玉名郡）	190
木次町（島根県 大原郡）	143	清里村（群馬県 群馬郡）	65
北生駒村（奈良県 生駒郡）	127	清田村（山梨県 西山梨郡）	107
北伊予村（愛媛県 伊予郡）	追 31	清武村（宮崎県 宮崎郡）	198
北魚沼郡（新潟県）	87	桐嶋村（新潟県 三島郡）	86
北浦村（宮崎県 東臼杵郡）	201	銀水村（福岡県 三池郡）	182
北邑知村（石川県 羽咋郡）	101		
北小国村（熊本県 阿蘇郡）	193		
北方村（宮崎県 東臼杵郡）	201		
北川村（宮崎県 東臼杵郡）☆	202	く 行	

久木野村（熊本県 阿蘇郡）	193	黒川村（新潟県 中頸城郡）	93
草部村（熊本県 阿蘇郡）	191	黒河村（富山県 射水郡）	98
草野町（福岡県 三井郡）	追 37	黒木町（福岡県 八女郡）	追 41
久慈郡（茨城県）	50	— 〔明治40年〕	追 41
櫛池村（新潟県 中頸城郡）	94	黒坂村（鳥取県 日野郡）	133
串毛村（福岡県 八女郡）	178	黒崎町（福岡県 遠賀郡）	166
葛生町（栃木県 安蘇郡）	62	黒埼村（新潟県 西蒲原郡）	81
葛原村（岐阜県 山県郡）	109	黒沢村（茨城県 久慈郡）	50
葛巻村（新潟県 南蒲原郡）	82	黒土村（福岡県 築上郡）	183
— 〔大正5年〕	82	桑富村（愛知県 宝飯郡）	114
口名田村（福井県 遠敷郡）	追 20	郡中村（茨城県 久慈郡）	追 5
鯨波村（新潟県 刈羽郡）	追 14		
国里村（山梨県 西山梨郡）*	107	け 行	
国高村（福井県 今立郡）	104		
球磨郡（熊本県）	193	警固村（福岡県 筑紫郡）	161
熊川村（福井県 遠敷郡）	106	毛野村（栃木県 足利郡）	追 9
久間田村（福岡県 三潞郡）	追 39		
熊野村（島根県 八束郡）	138	こ 行	
— 〔明治43年〕	138		
— 〔大正元年〕	138	小池村（新潟県 西蒲原郡）	追 11
隈庄町（熊本県 下益城郡）	189	小泉村（福島県 田村郡）	46
久米村（愛媛県 温泉郡）	156	上津役村（福岡県 遠賀郡）	166
雲部村（兵庫県 多紀郡）☆	追 26	上津荒木村（福岡県 三井郡）	173
倉岡村（宮崎県 東諸県郡）	200	上妻村（福岡県 八女郡）	177
鞍岡村（宮崎県 西臼杵郡）☆	202	強戸村（群馬県 新田郡）	67
蔵木村（島根県 鹿足郡）	150	鴻沼村（新潟県 北蒲原郡）	76
鞍手郡（福岡県）	168	講武村（島根県 八束郡）	139
久利村（島根県 邇摩郡）	147	高良内村（福岡県 三井郡）	173
栗沢村（北海道 空知郡）	追 1	高麗村（鳥取県 西伯郡）★	追 27
栗林村（新潟県 南蒲原郡）	82	国分村（福岡県 三井郡）	172
— 〔大正3年〕	82	小倉市（福岡県）☆	追 33
栗見荘村（滋賀県 神崎郡）	120	小坂村（秋田県 鹿角郡）	38
久留米市（福岡県）	161	小桜村（茨城県 新治郡）	56
— 〔明治39年〕	161	古志村（島根県 八束郡）	137
黒川村（熊本県 阿蘇郡）	191	五所村（茨城県 真壁郡）	56

古城村 (熊本県 阿蘇郡)	190	佐々木村 (新潟県 北蒲原郡)	77
小須戸町 (新潟県 中蒲原郡)	追 10	篠栗村 (福岡県 粕屋郡)	165
古曾志村 (島根県 八束郡)	137	佐世村 (島根県 大原郡)	144
五台村 (茨城県 那珂郡)	50	佐太村 (島根県 八束郡)	139
琴似村 (北海道 札幌郡)	29	佐土原町 (宮崎県 宮崎郡)	198
小中川村 (新潟県 西蒲原郡)	追 11	里見村 (秋田県 平鹿郡)	39
駒沢村 (東京府 荏原郡)	71	佐貫村 (群馬県 邑楽郡)	68
小諸町 (長野県 北佐久郡)	108	佐野村 (栃木県 安蘇郡)	61
木屋村 (福岡県 八女郡)	178	佐野村 (富山県 射水郡)	98
— [明治40年]	178	佐原村 (茨城県 久慈郡)	追 6
小梁村 (福島県 南会津郡)	45	佐比内村 (岩手県 紫波郡)	34
木屋瀬町 (福岡県 鞍手郡)	168	— [大正元年]	34
湖山村 (鳥取県 気高郡)	131	佐比売村 (島根県 安濃郡)	147
小吉村 (新潟県 西蒲原郡)	82	佐分利村 (福井県 大飯郡)	追 21
— [大正5年]	追 11	山辺里村 (新潟県 岩船郡)	96
五領ヶ島村 (福井県 吉田郡)	追 17	寒川村 (栃木県 下都賀郡)	61
		猿橋村 (新潟県 北蒲原郡)	76
		沢内村 (岩手県 和賀郡)	35
		三河村 (福岡県 八女郡)	176
		— [明治40年]	追 41
さ 行		三ヶ所村 (宮崎県 西臼杵郡) ☆	202
雑賀村 (和歌山県 海草郡)	129	三条町 (新潟県 南蒲原郡)	追 12
西郷村 (愛知県 南設楽郡)	114	三島郡 (新潟県)	84
西郷村 (宮崎県 東臼杵郡)	201	山東村 (福井県 三方郡)	106
佐賀村 (茨城県 新治郡)	54	山王村 (茨城県 北相馬郡)	59
坂井村 (愛知県 知多郡)	113		
坂上村 (群馬県 吾妻郡)	66	し 行	
栄村 (鳥取県 日野郡) *	133	椎葉村 (宮崎県 西臼杵郡)	202
栄枝村 (愛知県 額田郡)	113	紫雲寺村 (新潟県 北蒲原郡)	78
坂内村 (岐阜県 揖斐郡)	109	塩井村 (山形県 南置賜郡)	42
榑村 (秋田県 山本郡)	追 2	志賀郷村 (京都府 何鹿郡)	追 25
相楽村 (京都府 相楽郡)	追 25	鹿田村 (愛知県 西春日井郡)	112
坂梨村 (熊本県 阿蘇郡)	190	鹿本村 (東京府 南葛飾郡)	72
狭川村 (奈良県 添上郡)	126	志士庫村 (茨城県 新治郡)	55
作見村 (石川県 江沼郡)	100		
佐倉村 (福島県 信夫郡)	45		
猿島郡 (茨城県)	58		

宍戸町（茨城県 西茨城郡）	48	城下村（新潟県 北魚沼郡）	88
静浜村（静岡県 志太郡）	111	白瀧村（愛媛県 喜多郡）	追 32
志筑村（茨城県 新治郡）	55	志和村（岩手県 紫波郡）	34
柴刈村（福岡県 竹野郡）	171	新合村（栃木県 安蘇郡）	62
— 〔明治40年〕	171	新入村（福岡県 鞍手郡）	追 34
新発田町（新潟県 北蒲原郡）	76	新横江村（福井県 今立郡）	追 19
柴橋村（山形県 西村山郡）	41		
島上村（新潟県 西蒲原郡）	81	す 行	
島郷村（福岡県 遠賀郡）	166		
島地村（山口県 佐波郡）	153	水津村（新潟県 佐渡郡）	追 15
島田村（島根県 能義郡）	141	水原町（新潟県 北蒲原郡）	77
島門村（福岡県 遠賀郡）	167	須恵村（福岡県 粕屋郡）	追 33
下大津村（茨城県 新治郡）	54	末森村（石川県 羽咋郡）	102
下塩谷村（新潟県 古志郡）	86	菅谷村（新潟県 北蒲原郡）	77
下妻村（福岡県 八女郡）	178	菅生村（茨城県 北相馬郡）	58
下早川村（新潟県 西頸城郡）	95	須賀川村（栃木県 那須郡）	61
下広川村（福岡県 八女郡）	180	菅原村（新潟県 中頸城郡）	94
— 〔明治40年〕	追 43	— 〔大正4年〕	94
下穂北村（宮崎県 児湯郡）	200	杉合村（熊本県 下益城郡）	189
下保倉村（新潟県 東頸城郡）	91	杉上村（熊本県 下益城郡）	189
下三方村（兵庫県 宍粟郡）	追 26	菅沢村（鳥取県 日野郡）*	134
— 〔明治41年〕	124	菅尾村（熊本県 阿蘇郡）	192
庄川村（新潟県 南蒲原郡）	追 13	菅複村（鳥取県 日野郡）*	133
城島村（福岡県 三潞郡）	追 39	珠洲郡（石川県）	102
上条村（新潟県 東蒲原郡）	84	—	追 17
— 〔大正3年〕	84	周布村（島根県 那賀郡）	148
尚徳村（鳥取県 西伯郡）	131	住吉村（福岡県 筑紫郡）	162
庄内村（愛媛県 周桑郡）	追 30	住吉村（宮崎県 宮崎郡）	198
庄内村（宮崎県 北諸県郡）	199	巢本村（新潟県 中蒲原郡）	79
十二鎭村（岩手県 和賀郡）	35	諏訪村（新潟県 中頸城郡）	93
白木村（福岡県 八女郡）	追 42		
白水村（熊本県 阿蘇郡）	192	せ 行	
白石村（北海道 札幌郡）☆	31		
城内村（福岡県 山門郡）	180	石城川村（大分県 大分郡）	195
白子町（三重県 河芸郡）	116	関谷村（新潟県 岩船郡）	96

関原村 (新潟県 三島郡)	85	瀧尾村 (大分県 大分郡)	追 46
瀬高町 (福岡県 山門郡)	181	多久村 (佐賀県 小城郡)	184
西奈村 (静岡県 庵原郡) ☆	追 23	田口村 (福岡県 三潞郡)	174
世矢村 (茨城県 久慈郡)	50	田隈村 (福岡県 早良郡)	164
そ 行		武石村 (新潟県 刈羽郡)	91
		剛志村 (群馬県 佐波郡)	67
		竹島村 (茨城県 真壁郡)	56
		武田村 (茨城県 行方郡)	53
		竹中村 (大分県 大分郡)	追 46
底井野村 (福岡県 遠賀郡)	167	竹野郡 (福岡県)	168
曾根村 (福岡県 企救郡)	183	→浮羽郡	
園村 (島根県 簸川郡)	146	竹野村 (福岡県 竹野郡)	171
曾野木村 (新潟県 中蒲原郡)	追 10	— [明治40年]	追 36
園部村 (茨城県 新治郡)	55	竹原村 (茨城県 東茨城郡)	追 4
た 行		蛸島村 (石川県 珠洲郡)	103
		太宰府町 (福岡県 筑紫郡)	163
		田代村 (鹿児島県 肝属郡) ☆	206
		田栖川村 (和歌山県 有田郡)	130
		忠見村 (福岡県 八女郡)	177
大子町 (茨城県 久慈郡)	追 6	太刀洗村 (福岡県 三井郡)	追 38
大正村 (北海道 河西郡)	追 1	橘村 (茨城県 東茨城郡)	48
大善寺村 (福岡県 三潞郡)	175	立花村 (茨城県 行方郡)	51
大東村 (島根県 大原郡)	144	館合村 (秋田県 平鹿郡)	39
大宝村 (滋賀県 栗太郡)	118	立石村 (福岡県 三井郡)	174
高井村 (茨城県 北相馬郡)	59	館腰村 (新潟県 岩船郡)	97
高岡村 (宮崎県 東諸県郡)	追 47	田所村 (島根県 邑智郡)	148
高城村 (島根県 那賀郡)	149	— [昭和4年]	148
高須村 (茨城県 北相馬郡)	59	田中村 (和歌山県 那賀郡)	129
高田村 (大分県 大分郡)	195	田辺村 (大阪府 東成郡)	123
高田村 (新潟県 刈羽郡)	90	谷浜村 (新潟県 中頸城郡)	93
高千穂村 (宮崎県 西臼杵郡)	202	田主丸町 (福岡県 竹野郡)	追 36
高津村 (島根県 美濃郡)	149	— [明治40年]	追 36
高鍋町 (宮崎県 児湯郡)	200	田沼町 (栃木県 安蘇郡)	62
高橋村 (愛知県 西加茂郡)	114	種田村 (富山県 東砺波郡)	99
高棕村 (福井県 坂井郡)	追 18	多野郡 (群馬県)	65
田上村 (新潟県 南蒲原郡)	追 13		
高森町 (熊本県 阿蘇郡)	191		
田川入村 (新潟県 北魚沼郡)	88		
— [大正4年]	88		

田原村（奈良県 添上郡）	126
田原村（宮崎県 西臼杵郡）	202
田原村（熊本県 鹿本郡）☆	追 45
玉川村（茨城県 行方郡）	51
玉川村（岡山県 川上郡）	追 29
玉瀧村（三重県 阿山郡）	116
玉名郡（熊本県）	190
玉穂村（静岡県 駿東郡）	110
玉湯村（島根県 八束郡）	140
多里村（鳥取県 日野郡）	134

ち 行

千種村（兵庫県 宍粟郡）	124
筑紫郡（福岡県）	161
竹矢村（島根県 八束郡）	136
千田村（新潟県 北魚沼郡）	87
秩父別村（北海道 雨竜郡）	29
千年村（福岡県 生葉郡）	170
—〔明治40年〕	170
千代村（福岡県 筑紫郡）	162
長陽村ひながきた	
知覧村（鹿児島県 川辺郡）	204

つ 行

築地村（新潟県 北蒲原郡）	78
塚山村（新潟県 三島郡）	85
津川町（新潟県 東蒲原郡）	84
月瀬村（奈良県 添上郡）	126
月津村（石川県 江沼郡）	100
筑紫村（福岡県 筑紫郡）	163
筑波郡（茨城県）	56
筑波村（栃木県 足利郡）	追 9
都窪郡（岡山県）	151

津知村（茨城県 行方郡）	51
津澄村（茨城県 行方郡）	52
津田村（島根県 八束郡）	136
土樽村（新潟県 南魚沼郡）	89
土山町（滋賀県 甲賀郡）	119
恒富村（宮崎県 東臼杵郡）	201
椿子村（福岡県 生葉郡）	169
—〔明治40年〕	追 35
都茂村（島根県 美濃郡）	150
鶴崎町（大分県 大分郡）	194
都和村（茨城県 新治郡）	54

て 行

手賀村（茨城県 行方郡）	51
手花部村（鹿児島県 大島郡）	207
寺庄村（滋賀県 甲賀郡）	119
出羽村（山形県 東村山郡）	41

と 行

十日町村（新潟県 古志郡）	86
東郷村（福岡県 企救郡）★	追 33
東下村（茨城県 鹿島郡）	追 7
洞爺村（北海道 虻田郡）☆	31
時之島村（愛知県 丹羽郡）	112
常盤村（滋賀県 栗太郡）	118
徳宿村（茨城県 鹿島郡）★	追 7
徳田村（岩手県 紫波郡）	33
戸倉村（東京府 西多摩郡）	72
年禰村（熊本県 下益城郡）	188
鳥取村（北海道 釧路郡）	30
利南村（群馬県 利根郡）	66
—〔大正3年〕	67
舎人村（東京府 南足立郡）	71

鳥羽村（福井県 遠敷郡）	106	那珂郡（茨城県）	49
戸畑町（福岡県 遠賀郡）	166	那珂村（福岡県 筑紫郡）	163
騰波ノ江村（茨城県 真壁郡）	57	那賀郡（和歌山県）	129
鳶巣村（島根県 簸川郡）	追 28	中甘田村（石川県 羽咋郡）	101
苫田郡（岡山県）	151	中臼杵村（大分県 北海部郡）	追 47
富雄村（奈良県 生駒郡）	126	中浦村（新潟県 北蒲原郡）	77
富郷村（奈良県 生駒郡）	128	— 〔大正3年〕	78
富田村（栃木県 足利郡）	63	長浦村（新潟県 北蒲原郡）	78
富山村（島根県 安濃郡）	147	長江村（島根県 八束郡）	137
巴村（茨城県 鹿島郡）	追 6	永岡村（岩手県 胆沢郡）	36
友枝村（福岡県 築上郡）	追 44	中川村（神奈川県 都筑郡）	74
鞆田村（三重県 阿山郡）	116	中川村（栃木県 芳賀郡）	61
十村（福井県 三方郡）	105	中蒲原郡（新潟県）	78
豊受村（群馬県 佐波郡）	67	長陽村（熊本県 阿蘇郡）	193
豊岡町（埼玉県 入間郡）	69	中頸城郡（新潟県）	92
豊岡村（愛知県 渥美郡）	114	長讃村（茨城県 真壁郡）	57
豊岡村（茨城県 結城郡）	58	中里村（群馬県 多野郡）	65
豊岡村（福岡県 八女郡）	178	中里村（滋賀県 野洲郡）	118
— 〔明治40年〕	179	中郷村（千葉県 印旛郡）	70
豊川村（熊本県 下益城郡）	188	中郷村（静岡県 田方郡）	110
豊川村（島根県 美濃郡）	149	中鯖石村（新潟県 刈羽郡）	91
豊田村（神奈川県 中郡）	74	長沢村（新潟県 南蒲原郡）	83
豊田村（熊本県 下益城郡）	189	— 〔大正5年〕	83
豊田村（静岡県 志太郡）	110	長田村（茨城県 猿島郡）	58
豊田村（島根県 美濃郡）	追 28	中谷村（福岡県 企救郡）	追 44
豊津村（愛知県 八名郡）	追 24	長津村（福岡県 遠賀郡）	追 33
豊野村（熊本県 下益城郡）	190	中通村（熊本県 阿蘇郡）	190
豊平村（福岡県 筑紫郡）	162	中頓別村（北海道 枝幸郡）	30
豊福村（熊本県 下益城郡）	187	中郷村（福井県 敦賀郡）	104
鳥飼村（福岡県 三潞郡）	追 38	中野小屋村（新潟県 西蒲原郡）	追 10
頓原村（島根県 飯石郡）	145	中之島村（和歌山県 海草郡）	129
		長久村（島根県 安濃郡）	追 28
		中広川村（福岡県 八女郡）	179
		中深見村（新潟県 中魚沼郡）	追 14
な 行		永水村（熊本県 阿蘇郡）	191
中村（茨城県 真壁郡）	56		

長峯村（福岡県 八女郡）	176	— 〔大正4年〕	94
— 〔明治40年〕	追 40	西桜島村（鹿児島県 鹿児島郡）	203
中山村（熊本県 下益城郡）	188	西山東村（和歌山県 海草郡）☆	追 26
名立村（新潟県 西頸城郡）	95	西田村（福井県 三方郡）	105
南都田村（岩手県 胆沢郡）	36	西高月村（岡山県 赤磐郡）	151
七会村（茨城県 西茨城郡）	追 4	西多久村（佐賀県 小城郡）	184
七尾村（滋賀県 東浅井郡）	121	西瀧沢村（秋田県 由利郡）	38
七折村（宮崎県 西臼杵郡）☆	202	— 〔昭和9年〕	38
七谷村（新潟県 中蒲原郡）	79	西谷村（新潟県 古志郡）	87
七日市村（島根県 鹿足郡）	150	西谷村（福岡県 企救郡）★	追 33
行方郡（茨城県）	51	西多摩村（東京府 西多摩郡）	72
成妙村（愛媛県 北宇和郡）	157	西砥用村（熊本県 下益城郡）	188
難波村（愛媛県 温泉郡）★	追 32	西那珂村（茨城県 西茨城郡）	49
に 行		西中通村（新潟県 刈羽郡）	90
新宿町（東京府 南葛飾郡）	71	西野町村（愛知県 幡豆郡）	113
新治郡（茨城県）	54	西袋村（福島県 岩瀬郡）	45
新治村（茨城県 新治郡）	55	西分村（高知県 安芸郡）	158
新穂村（新潟県 佐渡郡）★	追 15	西三川村（新潟県 佐渡郡）	97
新堀村（岩手県 稗貫郡）	34	— 〔大正3年〕	97
仁尾村（香川県 三豊郡）	155	西水引村（鹿児島県 薩摩郡）	205
二宮村（新潟県 佐渡郡）	追 15	西南方村（鹿児島県 川辺郡）	204
荷頃村（新潟県 古志郡）	86	西宮永村（福岡県 山門郡）	181
西小沢村（茨城県 久慈郡）	追 6	西牟田村（福岡県 三潞郡）	174
西加世田村（鹿児島県 川辺郡）	204	西米良村（宮崎県 児湯郡）	200
→笠砂村		西脇野村（和歌山県 海草郡）★	追 26
西川村（福岡県 鞍手郡）	追 34	二部村（鳥取県 日野郡）	132
西神納村（新潟県 岩船郡）	96	壬生川町（愛媛県 周桑郡）	追 30
— 〔大正5年〕	97	— 〔大正11年〕	追 30
西蒲原郡（新潟県）	80	ぬ 行	
錦江村（佐賀県 杵島郡）	185	額田村（茨城県 那珂郡）	追 5
錦野村（熊本県 阿蘇郡）	192	布引村（三重県 阿山郡）	116
西串良村（鹿児島県 肝属郡）	206	沼前村（茨城県 鹿島郡）	51
西頸城郡（新潟県）	94	沼里村（茨城県 稲敷郡）	53

ね 行

婦負郡（富山県）	98
根雨村（鳥取県 日野郡）	134
根知村（新潟県 西頸城郡）	95

の 行

直方町（福岡県 鞍手郡）	追 34
野上村（栃木県 安蘇郡）	62
野上村（鳥取県 日野郡）＊	132
能義郡（島根県）	140
能義村（島根県 能義郡）	140
野尻村（熊本県 阿蘇郡）	192
野田村（鹿児島県 出水郡）	205
野波村（島根県 八束郡）	139
延方村（茨城県 行方郡）	52
延岡町（宮崎県 東臼杵郡）	追 47
能美郡（石川県）	追 17

は 行

羽犬塚村（福岡県 八女郡）	177
芳賀郡（栃木県）	60
羽咋郡（石川県）	追 17
白水村△しらみ	
葉鹿村（栃木県 足利郡）	64
橋田村（新潟県 中蒲原郡）	79
幡豆郡（愛知県）	追 23
波瀬村（三重県 一志郡）☆	追 24
八田村（高知県 吾川郡）	158
八多村（兵庫県 有馬郡）	124
旗川村（栃木県 安蘇郡）	62
畑野村（新潟県 佐渡郡）	追 15

幡郷村（鳥取県 西伯郡）	132
幡屋村（島根県 大原郡）	144
発寒村（北海道 札幌郡）＊	29
波積村（島根県 邇摩郡）	148
花畑村（東京府 南足立郡）	71
波入村（島根県 八束郡）	140
波根西村（島根県 安濃郡）	146
波根東村（島根県 安濃郡）	146
齒舞村（北海道 花咲郡）	追 1
浜四郷村（福井県 坂井郡）	追 17
浜武村（福岡県 三潞郡）	追 39
林村（茨城県 新治郡）	55
葉山村（滋賀県 栗太郡）	118
春江村（福井県 坂井郡）	追 18
— 〔大正5年〕	追 18
春植村（島根県 大原郡）	144
春富村（熊本県 玉名郡）☆	追 45
伴谷村（滋賀県 甲賀郡）	119
— 〔明治40年〕	119

ひ 行

斐伊村（鳥取県 大原郡）	143
東村（新潟県 南魚沼郡）	90
東茨城郡（茨城県）	47
東大分村（大分県 大分郡）	194
東加世田村（鹿児島県 川辺郡）	203
東川村（新潟県 東蒲原郡）	84
東頸城郡（新潟県）	91
東志布志村（鹿児島県 曾於郡）	206
東多久村（佐賀県 小城郡）	追 45
東谷村（新潟県 古志郡）	87
東谷村（福岡県 企救郡）☆	追 33
東太良村（鹿児島県 伊作郡）	205
東筑摩郡（長野県）	108

東砥用村（熊本県 下益城郡）	188	広瀬町（島根県 能義郡）	141
東那珂村（茨城県 西茨城郡）	49	広瀬村（新潟県 北魚沼郡）	89
東郷村（福井県 敦賀郡）	104	広瀬村（宮崎県 宮崎郡）	198
東南方村（鹿児島県 川辺郡）	203	広瀬村（山形県 東田川郡）	43
東宮永村（福岡県 山門郡）	181	—〔大正15年〕	43
東村山村（東京府 北多摩郡）	73	樋脇村（鹿児島県 薩摩郡）	205
東本山村（高知県 長岡郡）	158	日和佐町（徳島県 海部郡）★	追 30
東山村（福岡県 山門郡）	181		
東植田村（大分県 大分郡）	追 46	ふ 行	
氷川村（東京府 西多摩郡）	72		
日越村（新潟県 三島郡）	85	福栄村（鳥取県 日野郡）	135
彦名村（鳥取県 西伯郡）	131	福島県	45
菱村（栃木県 足利郡）	64	—	追 3
菱里村（新潟県 東頸城郡）	92	福島町（福岡県 八女郡）	追 40
比田村（島根県 能義郡）	142	—〔明治40年〕	176
美守村（新潟県 中頸城郡）	94	福島村（宮崎県 南那珂郡）	199
日出谷村（新潟県 東蒲原郡）	84	福地村（福岡県 鞍手郡）	追 34
一木村（石川県 石川郡）	101	福富村（福岡県 生葉郡）	170
一ツ木村（愛知県 碧海郡）	113	—〔明治40年〕	171
日夏村（滋賀県 犬上郡）	121	服間村（福井県 今立郡）	104
日野郡（鳥取県）	132	鳳至郡（石川県）	追 17
日野町（東京府 南多摩郡）	73	布沢村（福島県 南会津郡）*	45
日野村（長野県 上高井郡）	108	藤川村（愛知県 額田郡）	113
日岡村（大分県 大分郡）	194	藤里村（岩手県 江刺郡）	36
日登村（島根県 大原郡）	追 27	藤沢村（茨城県 新治郡）	追 8
姫治村（福岡県 生葉郡）	169	藤根村（岩手県 和賀郡）	35
氷室村（栃木県 安蘇郡）	63	節原村（福岡県 三井郡）	172
日吉村（新潟県 三島郡）	85	伏見村（奈良県 生駒郡）	126
平泉村（新潟県 佐渡郡）	97	二川村（福岡県 三池郡）	182
平沢町（秋田県 由利郡）	38	二川村（福岡県 八女郡）	追 41
平取村（北海道 沙流郡）	30	淵江村（東京府 南足立郡）	71
平野村（愛媛県 喜多郡）	追 32	二日市町（福岡県 筑紫郡）	163
平端村（奈良県 生駒郡）	127	古渡村（茨城県 稲敷郡）	54
弘岡上ノ村（高知県 吾川郡）	158	船岡村（秋田県 河辺郡）☆	追 2
広島村（北海道 札幌郡）☆	31	船越村（福岡県 竹野郡）	171

— 〔明治40年〕	追 36	前渡村（茨城県 那珂郡）	49
舟津村（福井県 今立郡）	追 19	—	追 5
布部村（島根県 能義郡）	142	馬木村（島根県 仁多郡）	143
封戸村（大分県 宇佐郡）	196	牧村（新潟県 東頸城郡）	91
古川村（福岡県 八女郡）	178	升潟村（新潟県 西蒲原郡）	80
古館村（岩手県 紫波郡）	33	— 〔大正5年〕	80
分田村（新潟県 北蒲原郡）	77	真住村（鳥取県 日野郡）＊	134
		間瀬村（新潟県 西蒲原郡）☆	追 11
		松合村（熊本県 宇土郡）	187
へ 行		松浦村（新潟県 北蒲原郡）	76
平群村（奈良県 生駒郡）	128	松尾村（岩手県 岩手郡）	33
戸次村（大分県 大分郡）	194	松ヶ江村（福岡県 企救郡）	追 44
辺春村（福岡県 八女郡）	追 42	松笠村（島根県 飯石郡）	145
— 〔明治40年〕	追 42	松代村（新潟県 東頸城郡）	92
平良村（広島県 佐伯郡）	152	松永村（福井県 遠敷郡）	追 20
		松長村（新潟県 西蒲原郡）	80
		松野尾村（新潟県 西蒲原郡）	追 11
ほ 行		松之山村（新潟県 東頸城郡）	92
法性寺村（滋賀県 阪田郡）	121	松橋町（熊本県 下益城郡）	187
保内村（新潟県 岩船郡）	96	松原村（福井県 敦賀郡）	104
法隆寺村（奈良県 生駒郡）	128	真鍋町（茨城県 新治郡）	54
星野村（福岡県 生葉郡）	180	真野村（福島県 相馬郡）	46
— 〔明治31年〕	180	馬見原町（熊本県 阿蘇郡）	192
細島村（宮崎県 東臼杵郡）	201	大豆島村（長野県 上水内郡）	追 22
細見村（京都府 天田郡）	122		
法吉村（島根県 八束郡）	136	み 行	
堀越村（新潟県 北蒲原郡）	77		
本庄村（島根県 八束郡）	137	三井郡（福岡県）	172
本荘村（福井県 坂井郡）	追 18	御井町（福岡県 三井郡）	172
本城村（宮崎県 南那珂郡）	199	三池郡（福岡県）	182
本成寺村（新潟県 南蒲原郡）	追 12	御笠村（福岡県 筑紫郡）	163
本多村（奈良県 生駒郡）	127	三方郡（福井県）	104
		三日月村（佐賀県 小城郡）	184
ま 行		三国町（福井県 坂井郡）	追 18
		御厨村（栃木県 足利郡）	64

三佐村（大分県 大分郡）	195	南津軽郡（青森県）	32
三崎村（石川県 珠洲郡）	103	南畑村（福岡県 筑紫郡）	164
三里村（佐賀県 小城郡）	184	南日野村（福井県 南条郡）	追 19
三郷村（奈良県 生駒郡）	128	南松尾村（大阪府 泉北郡）	123
三沢村（島根県 仁多郡）	143	南山内村（茨城県 西茨城郡）	48
溝口村（鳥取県 日野郡）	133	源村（新潟県 中頸城郡）	93
水城村（福岡県 筑紫郡）	163	峰岡村（新潟県 西蒲原郡）	追 11
見附町（新潟県 南蒲原郡）	82	美濃村（島根県 美濃郡）	149
水沢村（新潟県 中魚沼郡）	追 14	蓑谷村（富山県 東砺波郡）	99
水田村（福岡県 八女郡）	追 41	御原村（福岡県 三井郡）	追 38
— 〔明治40年〕	178	美保村（鳥取県 岩美郡）	131
光友村（福岡県 八女郡）	追 43	三間村（愛媛県 北宇和郡）	157
— 〔明治40年〕	追 43	耳村（福井県 三方郡）	105
水原村（新潟県 中頸城郡）	93	三村（茨城県 新治郡）	55
三瀧村（福岡県 三潞郡）	追 40	宮村（滋賀県 甲賀郡）	119
水巻村（福岡県 遠賀郡）	167	宮内村（愛媛県 西宇和郡）	追 32
三叉村（福岡県 三潞郡）	174	宮内村（鳥取県 日野郡）	135
水分村（福岡県 竹野郡）	171	宮川村（秋田県 鹿角郡）	38
— 〔明治40年〕	追 36	宮川村（福井県 遠敷郡）	追 20
緑村〔熊本県 玉名郡〕☆	追 45	三宅村（福岡県 筑紫郡）	162
水縄村（福岡県 竹野郡）	172	都城町（宮崎県 北諸県郡）	199
— 〔明治34年〕	追 37	宮崎町（宮崎県 宮崎郡）	197
— 〔明治40年〕	172	宮ノ陣村（福岡県 三井郡）	173
水上村（島根県 邇摩郡）	147	宮前村（和歌山県 海草郡）☆	追 26
南生駒村（奈良県 生駒郡）	127	三好村（栃木県 安蘇郡）	62
南伊予村（愛媛県 伊予郡）	156	見好村（和歌山県 伊都郡）	130
— 〔大正9年〕	追 31	三和村（栃木県 足利郡）	63
南魚沼郡（新潟県）	追 13		
南置賜郡（山形県）	42		
南小国村（熊本県 阿蘇郡）☆	193	む 行	
南川根村（茨城県 西茨城郡）	49	六日市村（新潟県 古志郡）	86
南蒲原郡（新潟県）	82	蓆田村（福岡県 筑紫郡）	162
南西郷村（福井県 三方郡）	105	睦村（千葉県 千葉郡）	70
南鯖石村（新潟県 刈羽郡）	91	村上本町（新潟県 岩船郡）	追 15
南庄内村（大分県 大分郡）	195	村松町（新潟県 中蒲原郡）	79

め 行

芽室村（北海道 河西郡）	30
女良村（富山県 氷見郡）	追 16

も 行

門司市（福岡県）	追 33
持田村（島根県 八束郡）	137
茂木町（栃木県 芳賀郡）	60
本宮村（岩手県 岩手郡）	33
桃園村（大分県 大分郡）	195
桃井村（群馬県 群馬郡）	65
母里村（島根県 能義郡）	142
守富村（熊本県 下益城郡）	189
森町村（新潟県 南蒲原郡）	83
森山村（島根県 八束郡）	139
諸塚村（宮崎県 西臼杵郡）☆	202

や 行

谷井田村（茨城県 筑波郡）	56
屋裏村（島根県 大原郡）	145
八重畑村（岩手県 稗貫郡）	34
八川村（島根県 仁多郡）	143
八郷村（島根県 日野郡）	135
八里村（茨城県 那珂郡）	追 5
矢沢村（岩手県 稗貫郡）	34
社村（鳥取県 東伯郡）	131
八代村（茨城県 行方郡）	52
八代村（島根県 邇摩郡）	148
屋代村（山口県 大島郡）☆	153
安井村（鳥取県 日野郡）＊	134
安来町（島根県 能義郡）	140

安田村（島根県 能義郡）	142
安田村（島根県 美濃郡）	149
安武村（福岡県 三潞郡）	175
安塚村（新潟県 東頸城郡）	92
— 〔大正 9 年〕	92
安原村（石川県 石川郡）	100
安原村（和歌山県 海草郡）☆	追 26
矢田村（奈良県 生駒郡）	126
矢田郷村（石川県 鹿島郡）	102
八束村（高知県 幡多郡）	159
八基村（埼玉県 大里郡）	69
柳田村（石川県 鳳至郡）	102
柳河町（福岡県 山門郡）	180
柳河村（茨城県 那珂郡）	追 5
築川村（岩手県 岩手郡）	33
柳ヶ浦村（福岡県 企救郡）☆	追 33
梁田村（栃木県 足利郡）	64
八幡町（福岡県 遠賀郡）	166
八幡村（大分県 大分郡）	追 46
八幡村（富山県 婦負郡）	追 16
八幡村（福岡県 筑紫郡）	162
八幡村（福岡県 八女郡）	177
八幡村（福島県 南会津郡）＊	45
八原村（茨城県 稲敷郡）	53
弥彦村（新潟県 西蒲原郡）	81
藪神村（新潟県 北魚沼郡）	88
藪神村（新潟県 南魚沼郡）	89
矢部村（福岡県 八女郡）	追 43
山中村（高知県 幡多郡）	159
山家村（福岡県 筑紫郡）	163
山上村（鳥取県 日野郡）	134
山川村（福岡県 山門郡）	182
山北村（熊本県 玉名郡）	追 45
山口村（兵庫県 朝来郡）☆	125
山口村（福岡県 筑紫郡）	163

山佐村（島根県 能義郡）	141	横山村（福岡県 八女郡）	179
山前村（栃木県 芳賀郡）	60	—〔明治40年〕	追 43
山田村（熊本県 阿蘇郡）	191	横山村（山形県 北村山郡）	42
山田村（富山県 東砺波郡）	99	吉井町（福岡県 八女郡）	170
山田村（宮崎県 北諸県郡）	追 47	—〔明治40年〕	170
山田村（和歌山県 伊都郡）☆	130	吉岡村（北海道 松前郡）	追 1
大和村（福岡県 山門郡）	181	吉敷郡（山口県）	153
—〔大正14年〕	182	吉里村（新潟県 南魚沼郡）	89
大和村（山形県 東田川郡）	43	吉嶋村（山形県 東置賜郡）	42
大和川村（新潟県 西頸城郡）	95	吉田村（茨城県 東茨城郡）	47
山西村（熊本県 阿蘇郡）	192	吉田村（新潟県 中魚沼郡）	90
山春村（福岡県 生葉郡）	169	吉田村（新潟県 西蒲原郡）	81
—〔明治40年〕	追 35	吉谷村（新潟県 北魚沼郡）	87
山辺村（栃木県 足利郡）	63	吉野村（福井県 丹生郡）	追 20
山前村（栃木県 足利郡）	63	余土村（愛媛県 温泉郡）	156
山本村（福岡県 三井郡）	173	米倉村（新潟県 北蒲原郡）	76
八村（福井県 三方郡）	105	米沢村（鳥取県 日野郡）★	追 27
—〔昭和2年〕	105	米原村（鳥取県 日野郡）	133
八女郡（福岡県）	176	依上村（茨城県 久慈郡）	50
—〔明治40年〕	176	鎧郷村（新潟県 西蒲原郡）	80

ゆ 行

結城郡（茨城県）	57
豊村（山梨県 中巨摩郡）	107
湯之谷村（新潟県 北魚沼郡）	88
由布川村（大分県 大分郡）	195
弓馬田村（茨城県 猿島郡）	58

よ 行

横蔵村（岐阜県 揖斐郡）	109
横越村（新潟県 中蒲原郡）	80
横田村（富山県 射水郡）	98
横田村（福島県 大沼郡）	46

り 行

竜ヶ崎町（茨城県 稲敷郡）	53
両開村（福岡県 山門郡）	181

ろ 行

六郷村（茨城県 北相馬郡）	59
---------------	----

わ 行

和賀郡（岩手県）	35
若松町（福岡県 遠賀郡）	165
若松村（茨城県 鹿島郡）	追 6

鷺宮村（埼玉県 南埼玉郡）	69
鷺巻村（新潟県 中蒲原郡）	80
和田村（新潟県 中頸城郡）	93
渡村（鳥取県 日野郡）	134
和納村（新潟県 西蒲原郡）☆	追 11
蕨岡村（高知県 幡多郡）	159

調査標準

（県・郡）

茨城県（明治42年）	47
栃木県（大正 4 年）	60
新潟県（大正 3 / 4 年）	75
福岡県（明治38年）〔吉武村旧蔵〕	161
— 〔植木町旧蔵〕	追 33
福岡県浮羽郡・八女郡	169

（農会）

島根県農会（明治37年）	追 27
鳥取県 日野郡農会	132
富山県農会（明治34年）	98
新潟県農会	追 10
兵庫県農会☆	追 26

お　く　が　き

先に『「郡是・市町村是」資料目録』（統計資料シリーズ№23）を編者の所属する一橋大学経済研究所日本経済統計情報センターの刊行物として刊行してから既に10ヵ年が経過した。この間、引き続いて当統計情報センターの収書として入手した原資料または複製物や所在情報、そして先版では不確実な情報であったものを目録を刊行して以後調査することが出来たりして、旧版の改訂を要する箇所がかなりの量となった。一方、今後は町村是資料についての情報は、古書市場での偶然の発掘とか市町村レベルでの地方史編さん事業の過程での調査に待つところが多いと思われる。地道な息の長い作業となるであろう。

しかしながら、旧版以降の新規資料の発掘状況についての問い合わせもしばしばあることとか、自分自身の作業上のためにも一応の総括をしておきたいため、追録を作成したが、今回当センターの刊行物として公表することとした。いずれは正規の業務として旧版と一括して、新たな編集基準で再編成したいと思っている。近年の傾向として各地での地方史編さん事業で原資料自体を重視し、「資料編」等で復刻刊行されることが定着してきている。と同時に文書館運動も活発になってきているところから新たに刊行される資料類や新資料の発見の可能性は十分にありうる。この目録も改訂が重ねられることを大いに期待する。

本編の記載の形式は前目録と同一である。附録として、町村名索引と町村是策定地域一覧表と地図を附した。索引は前目録では印刷の都合で編成しなかったもので、今回収録の分と合わせて全資料について一括して編成した。地域図は『「町村是」資料について』（柏書房出版マイクロフィルム「郡是町村是調査資料」解題）に掲載したものを多少訂正して再掲した。

資料の調査・収集過程でご協力をいただいた各機関、特に今回所収の資料では地方の個人の方々にも一方ならずお世話になり、ご自宅にまでお邪魔をさせていただいた。記して謝意にかえたい。

1994年 1月20日

（高橋益代）

「郡是・市町村是」資料目録－追録総索引

平成6年3月31日

編集・発行 一橋大学経済研究所
日本経済統計情報センター
(編集責任 高橋益代)
〒186 東京都国立市中2の1
電話 (0425) 72-1101
FAX (0425) 80-7170

印刷所 コロニー東村山印刷所
〒189 東京都東村山市秋津町2-22-9
電話 (0423) 94-1111

統計資料シリーズ

1. 藤野正三郎・秋山凉子『在庫と在庫投資：1880～1940』, 1973年 1 月
2. 藤野正三郎・五十嵐副夫『景気指数：1888～1940』, 1973年 3 月
3. 細谷新治『明治前期日本経済統計解題書誌：富国強兵篇（下）』, 1974年 3 月
4. 細谷新治『明治前期日本経済統計解題書誌：富国強兵篇（上の1）』, 1976年 3 月
5. 藤野正三郎・秋山凉子『証券価格と利子率：1874～1975年』第1巻, 1977年 3 月
6. 『統計資料マイクロ・フィルム目録』第1巻, 1977年 3 月
7. 藤野正三郎・秋山凉子『証券価格と利子率：1874～1975年』第2巻, 1977年 3 月
8. 細谷新治『明治前期日本経済統計解題書誌：富国強兵篇（上の2）』, 1978年 3 月
9. 『統計資料マイクロ・フィルム目録』第2巻, 1978年 3 月
10. 藤野正三郎『長期経済統計（LTES）データベースの研究』, 1978年 3 月
11. 細谷新治『明治前期日本経済統計解題書誌：富国強兵篇（上の3）』, 1978年 7 月
12. 『日本・旧満州鉄鋼業資料解題目録（上）』, 1979年 3 月
13. 『日本・旧満州鉄鋼業資料解題目録（下）』, 1980年 2 月
14. 細谷新治『明治前期日本経済統計解題書誌：富国強兵篇（補遺）』, 1980年 3 月
15. 松田芳郎『明治期府県の総括統計書解題』, 1980年 3 月
16. 松田芳郎・有田富美子・大井博美『明治中期株式会社の構造』, 1980年11月
17. 溝口敏行『長期経済統計（LTES）データベースの利用マニュアル』, 1981年 3 月
18. 『統計資料マイクロ・フィルム目録』第3巻, 1981年 3 月
19. 松田芳郎・大井博美『個別企業財務諸表データベース：明治中期より昭和前期：鉄鋼・金属機械工業26社』, 1981年 3 月
20. 松田芳郎『明治中後期企業・工場統合データベース編成技法』, 1981年 3 月
21. 秋山凉子『『勤業年報』による工業生産の推計(1)：明治22～24年（1889～1891）』, 1981年10月
22. 松田芳郎・大井博美・野島敦之・杉山文子『個別企業財務諸表データベース：明治中期より昭和前期：鉱業・造船・食品・化学工業等99社』, 1981年12月
23. 『「郡是・市町村是」資料目録』, 1982年 3 月
24. 大井博美『『勤業年報』等による群別米麦データファイル 明治11～45年』, 1982年 3 月
25. 『明治期における府県総括統計書書誌』, 1982年 3 月
26. 尾高煌之助・松田芳郎編『日本経済統計データベース編成の課題と方法』, 1983年 3 月
27. 溝口敏行（監修）・大井博美・杉山文子『『勤業年報』等による群別米麦データファイル（続）明治11～45年』, 1984年 3 月
28. 松田芳郎編『日本の社会経済統計データベース需要動向調査結果報告書（概要編）』, 1984年 3 月
29. 松田芳郎編『日本の社会経済統計データベース需要動向調査結果報告書（詳細編）』, 1984年 3 月
30. 『日本帝国領有期台湾関係統計資料目録』, 1985年 5 月
31. 『統計資料マイクロ・フィルム目録』第4巻, 1987年 1 月
32. 周防節雄『可塑的刊行形態の逐次刊行物目録データベース編成技法』, 1987年 6 月
33. 大久保恒治『現行政府統計調査データベース編成技法——「統計調査総覧」ファイルによる——』, 1989年 3 月
34. 秋山凉子『LTES データベース解説』, 1989年 3 月
35. 松田芳郎・周防節雄・大久保恒治編『政府統計報告書統合書誌情報データベースの編成』, 1990年 3 月
36. 松田芳郎・佐藤正広・木村健二『明治期製造業における工場生産の構造』, 1990年 3 月
37. 松田芳郎・有田富美子・木村健二『明治期工場統計調査の復元集計Ⅰ——総括編』, 1990年 3 月
38. 松田芳郎・有田富美子・木村健二『明治期工場統計調査の復元集計Ⅱ——明治35年「工場通覧」復元集計表』, 1990年 3 月
39. 松田芳郎・有田富美子・木村健二『明治期工場統計調査の復元集計Ⅲ——明治42年「工場通覧」復元集計表』, 1990年 3 月
40. 松田芳郎・安田聖・有田富美子『LTES データベース検索システム解説』, 1991年 3 月
41. 松田芳郎・有田富美子・大久保恒治『大正8年会社統計表——「会社通覧」による復元集計——Ⅰ, 総括編』, 1992年 3 月
42. 松田芳郎・有田富美子・大久保恒治『大正8年会社統計表——「会社通覧」による復元集計——Ⅱ, 資本金規模別・産業別編』, 1992年 3 月
43. 松田芳郎・有田富美子・大久保恒治『大正8年会社統計表——「会社通覧」による復元集計——Ⅲ, 収益金・損金別編』, 1992年 3 月
44. 中村隆英・溝口敏行（編）『第二次大戦下 生活資材闇物価集計表』1994年 3 月
45. 『日本帝国 外地関係統計資料目録——関東州・樺太・南洋群島編』, 1994年 3 月
46. 『日本帝国 外地関係統計資料目録——朝鮮編』, 1994年 3 月

